

# 令和2年度 総会資料

と き 令和2年6月9日（火）午後6時15分～7時

ところ 沖縄小児保健センター 3階ホール



公益社団法人 沖縄県小児保健協会

# 令和2年度 総会 次 第

司会 浜端宏英（アワセ第一医院 院長）

〔定時総会〕 18:15～19:00

開会の辞

公益社団法人 沖縄県小児保健協会 副会長 照屋 明美

あいさつ

公益社団法人 沖縄県小児保健協会 会長 宮城 雅也

議長選出

≪報告事項≫

令和元年度事業報告の件

≪決議事項≫

第1号議案 令和元年度決算承認の件

第2号議案 理事選任の件

閉会の辞

公益社団法人 沖縄県小児保健協会 副会長 當間 隆也

## 総会資料

【報告】	令和元年度 事業報告書	2
	公益社団法人沖縄県小児保健協会の入会、退会、会費等に関する規則	20
【議案】	第1号議案	
	令和元年度 決算報告書（案）	22
	令和元年度 監査報告書	44
	第2号議案	
	理事の選任（案）	45
【参考】	令和2年度事業計画書	48
	令和2年度収支予算書	52
	“沖縄小児保健賞”の受賞者	58
	“乳幼児健康診査功労賞”の受賞者	59
【紹介】	令和元年度 はしか“0”プロジェクト委員会の活動概要	60



# 報告資料

令和元年度 事業報告書

# 事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

## 〔I〕 法人の現況に関する事項

令和元年度も沖縄県小児保健協会の根幹となる公益目的事業に加え、収益事業、法人事業を、各事業趣旨に基づき、関係者や関係機関等との連携を図りながら推進した。その事業成果等は以下のとおりである。

### (1) 事業の経過及びその収益成果

令和元年度各事業の予算額からみる成果

事業別	予算額 千円	決算額 千円	達成率 %
公益目的事業	270,882	275,530	101.7
収益事業	4,538	4,773	105.2
法人事業	504	525	104.2

\*千円未満は切捨て表示

### (2) 資金調達並びに投資等の状況

#### 1) 資金調達

特になし

#### 2) 設備投資

特になし

### (3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

各事業の財政状況等の年度推移

単位：千円

事業	区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
公益目的	経常収益	299,088	296,241	275,530
	経常費用	298,333	283,951	276,793
	評価損益等調整前当期経常増減額	755	12,289	△ 1,262
	正味財産期末残高	681,854	695,672	685,938
収益	経常収益	4,779	4,811	4,773
	経常費用	1,688	1,742	1,703
	評価損益等調整前当期経常増減額	3,091	3,069	3,069
	正味財産期末残高	176,559	176,559	176,559
法人	経常収益	618	574	525
	経常費用	1,939	1,931	1,909
	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,321	△ 1,356	△ 1,384
	正味財産期末残高	45,866	45,645	45,397

\*千円未満は切捨て表示

### (4) 主要な事業内容

#### <公益目的事業の部>

#### 1) 乳幼児健康診査の実施及び充実強化

子どもの健康の保持増進を目的に、市町村の委託を受けて乳幼児健康診査を多職種連携によるチームで実施した。併せて、研修会等を通して健康診査の充実強化にも努めた。

○乳幼児健康診査受託市町村

健康診査受託状況

健康診査名	受託市町村	情報処理市町村	計 (%)
乳児	40	—	40 (97.6)
1歳6か月児	33 (80.5%)	6 (14.6%)	39 (95.1)
3歳児	40	—	40 (97.6)

\* ( ) は全市町村 41 に対する率

○乳幼児健康診査実施回数

受託市町村の健康診査実施回数

健康診査実施回数 (2020.3.31 現在)

健康診査名	診察体制				計	COVID-19 要因中止	
	1診	2診	3診	4診			
単独	乳児	103	74	84	12	273	8
	1歳6か月児	163 (78)	34 (48)	—	—	197 (126)	13
	3歳	263	83	—	—	346	15
セット	乳児&1.6歳&3歳	60	—	—	—	60	
	1.6歳&3歳	19	6	—	—	25	

注) ( ) は情報処理市町村の健診実施数

注) 新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症拡大防止のため令和2年3月実施予定の36健診の大半が延期か中止となる。

○乳幼児健康診査の協力者状況

健康診査への協力者については、事業報告附属明細書に記載

○受診総数

令和元年度乳幼児健康診査受診状況 (2020.3.31 現在)

単位: 人

健康診査名	受託受診数		情報処理件数		一般健診計
	一般健診	歯科健診	一般健診	歯科健診	
乳児	25,901	—	21	—	25,922
1歳6か月児	7,839	7,828	5,241	5,237	13,080
3歳児	14,220	14,191	—	—	14,220

注) 対象外児含む

注) 乳児期は健康診査を2回受診する。

○厚生労働省の健やか親子に関する乳幼児健康診査必須問診項目についても情報処理し、市町村へ結果報告を行う。

○巡回診療に関する沖縄県小児保健協会附属クリニック業務

沖縄県知事へ40市町村における巡回診療実施計画書の提出 (3か月毎の4回)

○市町村の乳幼児健康診査報告会等へ出席 沖縄市 令和元年9月13日 (金)

○市町村と乳幼児健康診査に関する情報交換

北中城村 令和元年5月10日 令和2年2月26日 那覇市 令和元年5月16日

うるま市 令和2年1月21日

○乳幼児健康診査に関する苦情等に関する調整会議へ出席

豊見城市 令和元年8月28日 (水) 中城村 令和2年2月14日 (金)

○平成30年度の乳幼児健康診査から把握された情報の還元

乳幼児健康診査実績報告会の開催及びHP等にて健診結果の情報還元

○乳幼児健康診査事業の精度管理業務等

①沖縄県地域保健課と調整会議 令和元年7月12日 (金) 令和2年1月29日 (水)

②市町村から医療機関実施の乳幼児健康診査精密検査結果の提供を受け、情報処理を行う。また、乳幼児健診で担当した医師へも検査結果の情報還元を図る。

③貧血検査結果や股関節開排制限等でフォローされた児の、医療機関受診の精査結果を分析・検討を図る。

令和元年度乳幼児精密検査受診状況

単位: 件

	委託市町村	受付市町村	受診期間	精査票受付数
乳児	38	19	4.6~3.末	224
1歳6か月児	38	14	4.10~3.末	50
3歳児	38	18	4.3~3.末	114

- 乳児、1歳6か月児、3歳児用の栄養指導用のリーフレット改訂のため栄養部会の開催
- 乳幼児健康診査 ICT システム構築に向けた調整会議等の開催

## 2) 人材育成等に関する活動

小児保健・医療の従事者や市町村職員向けの研修会等を開催し、関係者の資質向上に努めた。また、県外で開催される学術集会等へ関係者や市町村職員を派遣することで母子保健に関する情報収集等の支援に努めた。

### 〈1〉研修会・講演会等の開催

#### ◎乳幼児健康診査関係者対象

①事業	平成30年度乳幼児健康診査実績報告会		
日時	令和元年6月28日(金) 13:30~14:35	場所	沖縄小児保健センター 3階ホール
参加者	75名	保健師、事務、母推、栄養士、歯科衛生士、歯科医師、看護師、その他	
報告	1 一般健診の部 宮城雅也(沖縄県小児保健協会会長 南部医療センター・こども医療センター 小児科医師) 2 歯科健診の部 比嘉千賀子(沖縄県小児保健協会理事 沖縄県南部保健所 歯科医師)		

②事業	令和元年度市町村母子保健担当者研修会		
日時	令和元年6月28日(金) 14:45~16:00	場所	沖縄小児保健センター 3階ホール
参加者	75名	保健師、事務、母推、栄養士、歯科衛生士、歯科医師、看護師、その他	
講演	1 乳幼児健康診査における乳児股関節脱臼スクリーニングの現状と課題 ~乳幼児健康診査の精密検査データ集計結果~ 安里義秀(あさとこどもクリニック)		

#### ◎小児保健関係者等対象

③事業	沖縄県小児保健学会		
日時	令和元年6月1日(土) 13:30~15:45	場所	沖縄小児保健センター 3階ホール
参加者	82名	会員、小児保健従事者、その他	
一般講演	座長 木里頼子(沖縄県中部病院総合周産期母子医療センター 新生児内科) 1 沖縄県における母乳育児の現状-第1報- 母乳育児継続の要因と継続に向けた支援のありかたを検討する 鯉淵乙登女(名桜大学大学院看護学研究科) 小柳弘恵(やんばる希望ヶ丘助産院) 金城やす子 八田早恵子(名古屋学芸大学) 2 沖縄県における母乳育児の現状-第2報- 母乳育児に対する母親の意識と妊娠・出産に関する情報源の検討 小柳弘恵(やんばる希望ヶ丘助産院) 鯉淵乙登女(名桜大学大学院看護学研究科) 金城やす子 八田早恵子(名古屋学芸大学) 3 沖縄県における特定妊婦に対する助産師の認識の現状と課題 大城早苗(沖縄県立看護大学 別科助産専攻) 小西清美 大浦早智 長嶺絵里子(名桜大学人間健康学部看護学科) 座長 大城凌子(名桜大学人間健康学部 看護学科) 4 子どもの看護に携わる看護師が倫理的課題の解決へ至るプロセス 田口尚子 永島すえみ 當間紀子 上原和代 山本真充(沖縄県立看護大学) 5 在宅療養児と家族が行う災害の備えへの支援 田畑りえ子 宮城久美(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児外来)		
特別報告	1 妊娠期からのつながるしくみ調査検討事業 2 沖縄県における外国人観光客を発端とした麻疹集団発生と終息に向けた行政対応2018 山川宗貞(沖縄県保健医療部地域保健課 課長)		
特別講演	座長 宮城雅也(沖縄県小児保健協会 会長) 妊娠期から子どもを最優先にした法律「成育基本法」 秋山千枝子(公益社団法人日本小児保健協会会長・あきやま子どもクリニック院長)		

④事業	保健セミナー		
日時	令和2年1月17日(金) 9:30~11:30	場所	沖縄小児保健センター 3階ホール
参加者	110名	医師、保健師、市町村事務担当者、母子保健推進員、その他	

講演	地域と協働した小児アレルギーエドゥケーターの活動 大久保真理（豊見城中央病院 薬剤科 小児アレルギーエドゥケーター）
----	---

◎医師対象

⑤事業	医師研修会	場所	沖縄小児保健センター 3階ホール		
1回目	日時	令和元年7月4日（木）19:30～21:00		参加者	35名
	講演	乳幼児健診の進め方～よくある質問と答えの考え方～ 1 乳幼児健診における運動発達の診方 小濱守安（公益社団法人沖縄県小児保健協会 常任理事） 2 乳幼児健診における精神発達の診方とその対応 當間隆也（公益社団法人沖縄県小児保健協会 常任理事）			
2回目	日時	令和2年3月24日（火）19:30～21:00		参加者	
	講演	新型コロナウイルス（COVID-19）流行のため中止			

⑥事業	ランチョンセミナー			
場所	沖縄小児保健センター 3階ホール			
1回目	参加事業	第95回 沖縄小児科学会	参加者	92名
	日時	令和元年9月15日（日）11:40～12:40		
	講演	地域と協働した小児アレルギーエドゥケーターの活動 大久保真理（豊見城中央病院 薬剤科 小児アレルギーエドゥケーター）		
2回目	参加事業	第97回 沖縄小児科学会	参加者	
	日時	令和2年3月8日（日）		
	講演	新型コロナウイルス（COVID-19）流行のため中止		

◎保健師対象

⑦事業	保健師研修会			
場所	沖縄小児保健センター 3階ホール			
年月日	令和元年5月27日（月）～28日（火）	参加者	1日目130名 2日目127名	
講演	1日目	1 沖縄県における母子保健の現状	金城房枝（沖縄県地域保健課母子保健班 班長）	
		2 乳幼児健康診査の意義と課題	宮城雅也（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児科医）	
		3 気になる親子への関わり方	松尾理沙（沖縄大学人文学部こども文化学科 准教授）	
		4 児童虐待の現状と課題	新垣光（沖縄県中央児童相談所 主幹）	
		5 乳幼児健康診査における気になる児への対応	當間隆也（わんぱくクリニック 小児科医）	
	2日目	6 沖縄県における低出生体重児の対策	上原健司（沖縄県地域保健課母子保健班 主任技師）	
		7 乳幼児のスキンケア～基礎知識と実践～	大久保真理（豊見城中央病院 小児アレルギーエドゥケーター）	
		8 乳幼児股関節脱臼スクリーニングについて	神谷武志（琉球大学医学部附属病院 整形外科 整形外科医）	
		9 新生児医療の視点からみた 妊婦の保健指導のポイント	吉田朝秀（琉球大学医学部附属病院 周産母子センター 小児科医）	
		10 早産児の成長と発達	真喜屋智子（沖縄県立中部病院新生児科 小児科医）	

◎母子保健推進員対象

⑧事業	母子保健推進員研修会			
場所	沖縄小児保健センター 3階ホール			
共催	（公社）沖縄県小児保健協会 沖縄県母子保健推進員連絡協議会			
1回目	日時	令和元年9月9日（月）10:25～14:50	参加者	186名
	講演	絵本が結ぶ親子の絆 大湾仙（学習館こどものとも社 NPO 法人「絵本で子育て」センター認定絵本講師）		
	グループワーク	講演を聞いて、母子保健推進員としてできることは何かを考える		



	総括	親川豊子（沖縄県母子保健推進員連絡協議会 顧問）		
2 回 目	日時	令和元年11月18日（月）10：25～14：50	参加者	135名
	講演	乳幼児のスキンケア～基礎知識と実践～ 大久保真理（小児アレルギーエデュケーター）		
	グループワーク	講演を聞いて、母子保健推進員としてできることは何かを考える 総括 親川豊子（沖縄県母子保健推進員連絡協議会 顧問）		

◎発達障害に関係する者対象

発達障害児のライフステージに応じた対応は、関係機関、関係者が苦慮しているところであり、発達障害者支援研修会を開催することで発達障害に対する理解を深め、多くの支援者・関係者の資質向上を図る。

⑨事業	発達障害児支援に関する研修会			
講師	平岩幹男（Rabbit Developmental Research 代表）			
場所	沖縄小児保健センター 3階ホール			
共催	（公社）沖縄県小児保健協会 沖縄県小児科医会 沖縄県教育委員会 沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る			
1 回 目	日時	令和元年7月11日（木）19：25～21：00	参加者	94名
	対象	医師 心理士		
	講演	発達障害の理解と対応 ～令和バージョン in 沖縄～		
2 回 目	日時	令和元年7月12日（金）12：55～15：00	参加者	110名
	対象	保健師		
	講演	発達障害の理解と対応 ～保健師バージョン in 沖縄～		
3 回 目	日時	令和元年7月12日（金）15：25～17：30	参加者	108名
	対象	教育関係者		
	講演	発達障害の理解と対応 ～学校での支援～		

(2) 県外への派遣制度

⑩事業	県外学術集会等への派遣事業			
1	催事	第66回日本小児保健協会学術集会		
	期間	令和元年6月20日（木）～6月22日（土）	場所	タワーホール船堀
	出席者	〈市町村保健師〉 松原枝里子（浦添市） 比嘉愛子（北中城村） 〈理事〉 宮城雅也 當間隆也 下地ヨシ子 浜端宏英 小濱守安 照屋明美 金城紀子 比嘉千賀子 棚原睦子 〈委員〉 勝連啓介 〈事務局〉 伊敷めぐみ 高波和広 津波古桂子		
2	催事	健やか親子21 全国大会		
	期間	令和元年11月6日（水）～11月8日（金）		
	会場	千葉市民会館		
	出席者	照屋明美 棚原睦子		

(3) 全国規模の学術集会開催準備

第68回日本小児保健協会学術集会開催に向けての調整会議及び実行委員会開催

3) 啓発普及に関する活動

一般向けの講演会等の開催やボランティア活動に積極的に参加協力することで、地域住民の小児保健に関する知識の啓発や子育て支援に繋げる。啓発の諸活動は、関係機関等との連携や支援を持って推進展開する。

(1) 公開セミナー・講演会の開催

◎沖縄県母子保健大会の開催

大会は、県内の母子保健関係者が一堂に会し、相互の連携と意識を高め、また、本事業に功績のあった個人及び団体を表彰することで、母子保健事業の一層の推進を図ることを趣旨に開催される。

事業	第53回沖縄県母子保健大会		
シンボル テーマ	みんなで支える 親子の未来		
場所	ちゃたんらいセンターカナイホール		
日時	令和2年1月16日（木）14：00～17：00	参加者	401名

講演	子育てハッピーアドバイス～子が宝なら、母もまた宝～ 明橋大二（精神科医 医療法人真生会富山病院 心療内科部長）
主催	沖縄県 （公社）沖縄県小児保健協会
共催	北谷町
後援	沖縄県教育委員会 沖縄県市長会 沖縄県町村会 一般社団法人沖縄県婦人連合会 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 一般社団法人沖縄県医師会 一般社団法人沖縄県歯科医師会 公益社 団法人沖縄県看護協会 公益社団法人沖縄県栄養士会 一般社団法人沖縄県薬剤師会 一般社団法人沖縄県臨床検査技師会 一般財団法人沖縄県公衆衛生協会 一般財団法人沖縄県健康づくり財団 一般社団法人沖縄県助産師会 (株)琉球新報社 (株)沖縄タイムス社 NHK沖縄放送局 琉球放送 (株) 沖縄テレビ放送 (株) 琉球朝日放送 (株) (株) ラジオ沖縄 (株) エフエム沖縄 沖縄ケーブルネットワーク (株)

◎一般市民等対象

事業	子どもの生活習慣対策委員会活動		
①催事	妊産婦に対する禁煙支援のための研修会「効果的な禁煙支援を学ぼう」		
場所	母子未来センター		
日時	令和元年7月21日（日）		
講演	胎児からの生活習慣病予防～タバコは胎児・小児にとって回避できるリスクです！～ 吉田朝秀（周産期小委員会 琉球大学附属病院小児科）		
②催事	地域活動事業部会定例会「会員向け研修会」		
場所	沖縄県栄養士会館		
日時	令和元年9月14日（土）14：00～15：00		
講演	朝ごはんから始まる元気な1日 宮本智子（食育小委員会 管理栄養士）		
③催事	令和元年度 放課後児童支援員等資質向上研修事業 「学童期の子どもの生活習慣対策 食育編」		
場所	沖縄県総合福祉センター403 研修室		
日時	令和元年10月8日（火）10：00～12：00		
講演	朝ごはんから始まる元気な1日 宮本智子（食育小委員会 管理栄養士）		
④催事	令和元年度 放課後児童支援員等資質向上研修事業 「学童期の子どもの生活習慣対策 食育編」		
場所	八重瀬町貝志頭農村環境改善センター		
日時	令和元年11月12日（火）10：00～12：00		
講演	朝ごはんから始まる元気な1日 宮本智子（食育小委員会 在宅栄養士）		
⑤催事	令和元年度 放課後児童支援員等資質向上研修事業 「学童期の子どもの生活習慣対策 食育編」		
場所	浦添市中央公民館3階ホール		
日時	令和元年11月20日（火）10：00～12：00		
講演	朝ごはんから始まる元気な1日 宮本智子（食育小委員会 管理栄養士）		
⑥催事	望ましい生活習慣確立のための特別授業（6学年対象）	参加者	57名
場所	豊見城市立座安小学校 多目的室		
日時	令和元年12月18日（水）10：40～12：20		
講演	生活リズム・睡眠・タバコとお酒の害について 山代寛（生活習慣小委員会 外科医 沖縄大学副学長）		
⑦催事	2019年度 九州（第8）ブロック研修会		
主催	日本保育保健協議会		
場所	沖縄県薬剤師会館ホール		
日時	令和2年2月24日（月）10：20～10：50		
講演	朝ごはんから始まる元気な1日 宮本智子（食育小委員会 管理栄養士） 新型コロナウイルス流行（COVID-19）により中止		
⑧催事	子どもうりずんフェスタ 新型コロナウイルス流行（COVID-19）により中止		
場所	沖縄小児保健センター		
日時	※令和2年3月21日（土） 10：00～16：00		

〈2〉麻しん・風しんゼロ実現に向けての啓発活動

- はしか・風しん“0”キャンペーン週間の諸行事へ参加 週間セレモニー (R1.5.12)
- 沖縄県はしか“0”プロジェクト検討委員会並びに調整会議へ出席 (R2.3.9)
- (3) 小児救急医療に関する啓発活動及び適正受診啓発用ガイドブックをHPにて公開
- (4) VPD予防接種の啓発活動
- (5) 子どもの生活習慣の啓発活動

#### 4) 小児保健に関する調査・研究並びに情報収集や評価等に関する活動

沖縄の子どもの健康や生活習慣等に関する情報収集や啓発活動に必要な情報等の整理分析を行った。

- (1) 平成30年度の乳幼児健康診査結果を分析、情報還元
- (2) 乳幼児健康診査における経皮的貧血測定 (SpHb) の共同研究
  - 課題名 乳児一般健康診査及び1歳6か月児健康診査での経皮的貧血 (SpHb) 測定
  - 主任研究者 沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター新生児内科 大城達男
  - 共同研究者 沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター新生児内科 大城達男 福里里人  
公益社団法人沖縄県小児保健協会 宮城雅也
  - 実施期間 2019年4月1日～2020年3月31日
  - モデル市町村 乳児と1歳6か月児 (北中城村 中城村 八重瀬町)  
乳児 (西原町)
  - 測定児状況 乳児 565件 1歳6か月児 291件
- (3) 小児肺炎球菌等の疫学調査の実施及び報告
  - 県内小児科医を中心とした『おきなわ小児VPD研究委員会』の調査研究事業支援
  - 肺炎球菌の鼻咽頭定着菌調査
    - 平成27年度沖縄県の小児における肺炎球菌の鼻咽頭保菌調査の結果について解析
    - 研究者 安慶田英樹 (沖縄県小児保健協会理事)
    - 掲載雑誌 「Journal of Infection and Chemotherapy 2020年1月」
    - 論文名 「Impact of Thirteen-valent Pneumococcal Conjugate Vaccine on Nasopharyngeal Carriage in Healthy Children Under 24 months in Okinawa, Japan」
- (4) 日本医療研究開発機構の調査へ協力
  - ① 侵襲性細菌感染症の疫学調査
    - 研究者 安慶田英樹 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
    - 期 間 平成28年4月～平成31年3月
  - ② 百日咳：小児入院症例サーベイランス調査
    - 研究者 安慶田英樹 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
    - 期 間 平成28年1月～平成29年3月
- (5) 母子保健等のまとめ
  - 沖縄県の母子保健のあゆみ・乳幼児健康診査実績について、資料収集に取り組んでいる。
- (6) ホームページ内容の企画調整
  - 協会のホームページにて、小児保健に関する種々の情報を提供

#### 5) 母子保健功労者の顕彰事業

永年地域で活躍している母子保健従事者を顕彰することで、地域の母子保健活動の活性化に努めた。

- (1) 沖縄県母子保健大会長表彰
  - 沖縄の母子保健活動に顕著な功績のあった個人並びに団体を顕彰した。
  - 実行委員会 令和元年9月18日 (水)
  - 大会表彰審査委員会 令和元年11月21日 (木)
  - 表彰式 日時 令和2年1月16日 (木) 14:00～17:00  
場所 ちゃたんらいセンターカナイホール  
催事 第53回沖縄県母子保健大会
  - 母子保健大会長表彰者 個人の部 15名  
山内昌紀 具志一男 伊計真智子 砂川綾子 山城園子 仲島咲恵美 稗田さとみ 芳賀幸子  
屋我キヨ子 具志堅恵子 古賀礼子 平良初枝 上原英子 石原順子 西玉得みどり
- (2) 沖縄小児保健賞
  - 第44回保健文化賞受賞を記念し、沖縄の小児保健活動に顕著な功績があった個人並びに団体を顕彰
  - 表彰式 日時 令和元年6月1日 (土) 15:50～16:00  
場所 沖縄小児保健センター 3階ホール  
催事 公益社団法人沖縄県小児保健協会定時総会
  - 受賞者 個人の部 1名  
渡邊幸 (公立久米島病院 小児科医)
  - 団体の部 1団体  
ダウン症児の親の会 たんぽぽだん
- (3) 乳幼児健康診査功労賞
  - 乳幼児健康診査功労賞は、沖縄県小児保健協会が設立40周年を記念し平成25年度に設置した。この賞は沖縄県内で実施され

る健康診査に尽力し、乳幼児の健康の保持増進並びに健康に関する著しく功績のあったもので、今後も引き続き活動が期待される者を顕彰した。

審査委員会 平成31年4月2日(火)  
 表彰式 日時 令和元年6月1日(土) 15:50~16:00  
 場所 沖縄小児保健センター 3階ホール  
 催事 公益社団法人沖縄県小児保健協会総会  
 受賞者 個人 4名  
 島袋忠雄(小児科医) 喜久村綾子(歯科医師) 平良嘉邦(臨床検査技師)  
 赤嶺朋子(栄養士)

〈4〉 沖縄県小児保健協会 “功労賞”

沖縄県小児保健協会組織の基盤整備並びに事業推進や人材育成等に貢献した個人を顕彰した。

表彰式 日時 令和元年6月1日(土) 15:50~16:00  
 場所 沖縄小児保健センター 3階ホール  
 催事 公益社団法人沖縄県小児保健協会総会  
 受賞者 個人 5名  
 玉那覇榮一(元会長) 下地ヨシ子(副会長) 譜久山民子(理事)  
 具志一男(理事) 井村弘子(理事)

6) 各種支援事業

小児保健活動を行う団体の活動を支援することにより、沖縄の小児保健活動の活性化を図る。

- 〈1〉 沖縄県はしか“0”プロジェクトへ活動資金の援助並びに事務局業務
- 〈2〉 沖縄県母子保健推進員連絡協議会事務局の支援  
 協議会と研修会を共催で開催する一方で、協議会事務局業務を支援した。
- 〈3〉 おきなわ小児V P D研究委員会の事務局業務

7) 助成事業

小児保健医療に関する団体が開催する研修会等へ助成することで、人材育成へ繋げる。

- 〈1〉 関係団体が開催する講演会等への助成

団体名	沖縄県小児科医会
講演名	新興・再興感染症に備える—“沖縄”という特性を踏まえて 沖縄県立中部病院感染症内科 高山義浩
参加者	40名
日時	令和元年6月29日(土)
場所	ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城(歓会の間)
団体名	沖縄小児科学会
講演名	黄斑疾患診療の現状と近未来 琉球大学大学院医学研究科眼科学講座教授 古泉英樹
参加者	124名
日時	令和2年3月8日(日)
場所	沖縄県医師会館ホール

8) 国際協力事業

海外の小児保健・医療関係者のコース研修への協力

9) 広報並びに出版活動

小児保健活動紹介や啓発用冊子等の印刷、乳幼児健康診査結果から得られる情報提供等を図る。

- 〈1〉 沖縄県小児保健協会機関誌「沖縄の小児保健」第47号(年刊)の発行
- 〈2〉 乳幼児健康診査受診票等を印刷し、市町村へ配付
- 〈3〉 乳幼児健康診査実績報告書を作成し、関係機関へ配布
- 〈4〉 親子健康手帳の印刷及び頒布
- 〈5〉 乳児の離乳食指導用リーフレットを改訂し頒布  
 幼児の幼児食指導用リーフレット改訂に向け調整
- 〈6〉 ホームページを活用して小児保健情報の提供 <http://www.osh.or.jp/>

10) 小児保健医療等の向上に必要な受託事業等

沖縄県等より、小児保健・医療等の向上に関連する委託事業を受けることで、母子の心身の健康の保持増進を支援する。

- 〈1〉 自立支援医療の医学的審査業務  
 全市町村で実施される自立支援医療(育成医療)は、18歳未満の身体上の障害を有し、手術によって治療効果が認められる障害の医療費等を給付するための事業である。その給付の可否決定に必要な医学的判定を行う審査業務を市町村から受託実施した。

◎受託状況

40市町村（那覇市以外）

◎審査会等開催状況

審査委員 医師 2人 保健師 1人  
 審査会開催 23回

令和元年度審査回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	23

◎審査依頼件数

令和元年度審査結果

(2020.3.31現在)

項目	総依頼件数 ①+②	実依頼件数 ①	初回審査結果			保留の経過			再審査 依頼なし
			承認	不承認	保留	再審査依頼 ②			
						承認	不承認		
肢体不自由	142	136	121	8	7	6	6	-	1
視覚障害	16	16	16	-	-	-	-	-	-
聴覚・並行機能障害	51	49	28	18	3	2	2	-	1
音声・言語・ そしゃく機能障害	174	174	172	2	-	-	-	-	-
心臓機能障害	22	21	20	-	1	1	1	-	-
腎機能障害	5	5	5	-	-	-	-	-	-
小腸機能障害	1	1	1	-	-	-	-	-	-
肝臓機能障害	1	1	1	-	-	-	-	-	-
その他内臓障害	180	178	169	7	2	2	2	-	-
免疫機能障害	1	1	1	-	-	-	-	-	-
合計	593	582	534	35	13	11	11	-	2

※再審査とは、初回の申請内容の不備等で返戻となり、修正後、再度審査依頼があったものである。

◎障害の種類内訳

自立支援医療に係る障害の状況

(2020.3.31現在)

	障害の種類											合計
	肢体不自由	視覚障害	聴覚・ 平衡機能障害	音声・ 言語・ そしゃく機能障害	心臓機能障害	腎臓機能障害	小腸機能障害	肝臓機能障害	その他内臓障害	免疫機能障害		
令和元年度	件	127	16	30	172	21	5	1	1	171	1	545
	%	23.3	2.9	5.5	31.6	3.9	0.9	0.2	0.2	31.4	0.2	100.0
平成30年度	件	150	10	27	218	68	1	1	-	269	1	745
	%	20.1	1.3	3.6	27.3	9.1	0.1	0.1	-	36.1	0.1	100.0
平成29年度	件	170	13	31	189	151	3	2	-	302	-	861
	%	19.7	1.5	3.6	22.0	17.5	0.3	0.2	-	35.1	-	100.0
平成28年度	件	180	6	32	236	178	3	3	5	357	-	1,000
	%	18.0	0.6	3.2	23.6	17.8	0.3	0.3	0.5	35.7	-	100.0
平成27年度	件	211	17	44	252	218	12	1	1	401	-	1,157
	%	18.2	1.5	3.8	21.8	18.8	1.0	0.1	0.1	34.7	-	100.0

(2) 親子で歯っぴ〜プロジェクト事業

沖縄県のむし歯有病者率の改善を目的に、乳幼児健康診査における歯科保健指導の標準化のための環境整備とモデル市町村での取り組みの効果検証を行う事業を沖縄県健康長寿課から受託した。

○受託期間 平成31年4月18日から令和2年3月31日

○モデル8市町村 本部町、名護市、うるま市、読谷村、浦添市、豊見城市、糸満市、宮古島市、

○検討評価委員会の設置と開催

検討評価委員会：2回 (R1.9.12 R2.3.17)

事務局調整会議：3回 (R1.7.19 9.10 R2.3.12 )

- データの集計・分析に関する会議及び作業部会：2回（R1年12.12 R2.3.5）
- モデル市町村の乳幼児健康診査における親子で歯っぴ〜ケアグッズの配布と事業の評価のためのアンケートの実施  
3歳児健康診査実施期間 令和元年4月～令和2年6月
  - モデル市町村の乳幼児健康診査結果、アンケート結果及び1歳6か月児健康診査結果、アンケート結果のデータを集計・突合し、事業の中間集計と分析を行った。
  - モデル市町村（うるま市、本部町、読谷村）の2歳児歯科健診受診票及びアンケートの入力
  - 歯科保健指導用マニュアル及び配布用チラシの配布
  - 保健指導用マニュアル等の改訂に向けたアンケート調査及び情報収集の実施
  - 事業に関する研修会の開催

①乳幼児健康診査従事者向け研修会					
年月日	令和元年12月21日（土）	昼の部	14:00～16:00	参加者数	136名
		夜の部	19:00～21:00		95名
会場	沖縄小児保健センター 3階ホール				
主催	沖縄県保健医療部健康長寿課 公益社団法人沖縄県小児保健協会				
後援	一般社団法人沖縄県歯科医師会 沖縄県小児科医会 沖縄県歯科衛生士会 沖縄県保育士会 公益社団法人沖縄看護協会 公益社団法人沖縄県栄養士会 一般社団法人沖縄県助産師会				
参加者	乳幼児健康診査従事者、歯科保健医療関係者、県及び市町村担当者、母子保健関係者、保育関係者、その他			参加者数	231名
講演	≪親子で歯っぴ〜プロジェクトの現状報告≫ 親子で歯っぴ〜プロジェクトの概要と経過 比嘉千賀子（沖縄県小児保健協会理事・沖縄県南部保健所歯科医師） ≪新しい授乳・離乳の支援ガイドのポイント！≫ 保護者支援の視点として求められる離乳・授乳の進め方 田中早苗（厚生労働省子ども家庭局母子保健課 栄養専門官） 口腔機能の発達と離乳食の支援 田村文誉（日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック）				

(3) 家庭訪問支援員等児童相談業務担当者研修事業

沖縄県青少年子ども家庭課から、各市町村における乳児家庭全戸訪問事業や養育支援訪問事業等の家庭訪問支援を実施する保健師、家庭児童相談員、母子保健推進員等を対象に、専門的知識の習得と資質の向上を図る研修事業を受託した。

- 受託期間 令和元年6月3日から令和元年9月30日
- 乳児家庭全戸訪問事業等家庭訪問担当者研修

場所	沖縄小児保健センター 3階ホール		
期日	令和元年7月29日（月）～30日（火）		
参加者	保健師、市町村担当者、母子保健推進員、看護師、栄養士、その他		
参加者数	80名		
1日目	講演	1 乳児家庭全戸訪問事業の概要	玉代勢興順（沖縄県青少年・子ども家庭課主査）
		2 市町村母子保健事業について	浦崎朋子（宜野湾市健康増進課係長）
2日目	講演	3 赤ちゃんの発育、発達について	島袋美那子（浦添市こども家庭課保健師）
		4 個人情報の保護	朝崎 咄（沖縄大学客員教授）
2日目	講演	5 面接技法について	玉城弘美（臨床心理士）
		グループワーク ロールプレイ	玉城弘美（臨床心理士）
2日目	講演	6 市町村実践報告（北中城村／那覇市）	安里淳子・仲本寿美江（北中城村 母子保健推進員） 橋本千春（那覇市 こんにちは赤ちゃん訪問員）
		7 産後の母子の健康	百名奈保（助産院※きらきら 助産師）
2日目	講演	8 児童虐待の現状と課題	新垣光（沖縄県中央児童相談所主幹）
		9 傾聴とコミュニケーション技法	玉城弘美（臨床心理士）
2日目	講演	グループワーク ロールプレイ	玉城弘美（臨床心理士）
		修了証の授与	（60名）

○養育支援訪問事業等家庭訪問担当者研修

場所	沖縄小児保健センター 3階ホール		
日時	1日目：令和元年7月31日（水） 13:30～16:00 2日目：令和元年8月1日（木） 9:30～16:30		
参加者	保健師、市町村担当者、児童家庭相談員、養育訪問支援員、その他		
参加者数	47名		

1 日 目	講演	1 【情報交換】：事例を通して養育支援訪問を考える 照屋明美（沖縄県小児保健協会理事） 2 【情報交換】に対する助言 寺出壽美子（日本子どもソーシャルワーク協会理事長）
2 日 目	講演	3 養育支援訪問事業の実際と地域の子育て支援 垣花浅枝（宜野湾市 児童家庭課主査） 4 個人情報の保護 朝崎 咄（沖縄大学客員教授） 5 児童虐待の現状と課題 新垣光（沖縄県中央児童相談所主幹） 6 傾聴とコミュニケーション技法 グループワーク ロールプレイ 加賀久美子（こころクリニック 公認心理師）
	修了証の授与	（30名）

○特別研修

日時	令和元年7月31日（水） 9:25～12:00	参加者数	74名
参加者	保健師、市町村担当者、児童家庭相談員、養育訪問支援員、母子保健推進員、その他		
講演	1 沖縄県における家庭訪問事業等の現状について 玉代勢興順（沖縄県青少年・子ども家庭課主査） 2 養育支援訪問事業の意義 寺出壽美子（日本子どもソーシャルワーク協会理事長）		

11) 関係機関への協力支援

○委員の派遣

- ①沖縄子どもの未来県民会議 令和元年度第1回総会  
令和元年6月11日 出席者：宮城雅也
- ②令和元年度沖縄県発達障害者支援センター連絡協議会  
令和元年9月17日 出席者：照屋明美
- ③沖縄県振興審議会福祉保健部会  
令和元年7月30日 出席者：宮城雅也  
令和元年8月27日 出席者：宮城雅也
- ④令和元年度沖縄県禁煙協議会総会  
令和元年8月23日 出席者：安次嶺馨
- ⑤令和元年度沖縄県准看護師試験委員会  
令和元年8月29日 出席者：安慶田英樹、譜久山民子  
令和元年10月21日 出席者：安慶田英樹、譜久山民子  
令和2年3月3日 出席者：安慶田英樹、譜久山民子
- ⑥乳幼児健康診査データ活用検討委員会  
令和元年11月21日 出席者：宮城雅也 照屋明美
- ⑦平成30年度「健やか親子おきなわ21（第2次）」推進協議会  
令和2年1月22日 出席者：宮城雅也

12) 沖縄小児保健センターに関する諸活動

小児保健センターを地域に開かれた研修施設並びに小児保健情報収集可能な施設として県民へ提供した。

(1) 運用

令和元年度センター利用状況 (回数) 2020.3.31現在

	使用者分類	平成30年度	令和元年度
1	沖縄県小児保健協会の催事	99	127
2	沖縄小児保健協会も関わる催事（共催等）	126 (37)	65 (12)
3	沖縄小児保健・医療に関する団体等の催事	37 (37)	29 (28)
4	駐車場のみの提供	206	190

内（ ）の数字は貸貸

(2) 沖縄小児保健センターの建物・設備等の整備及び補修・メンテナンス

①作業	火災報知器取替工事
期 間	令和元年6月14日
費 用	130,000 円（税抜き）
施工業者	(株) 日新電器産業
②作業	消火器取替 9本

期 間	令和元年7月8日
費 用	100,000 円 (税抜き)
施工業者	(株) 日新電器産業
③作業	室外機電磁接触器取替
期 間	令和元年9月17日
費 用	65,000 円 (税抜き)
施工業者	南西空調設備 (株)
④作業	IH クッキングヒーター修理
期 間	令和元年9月19日
費 用	58,700 円 (税抜き)
施工業者	パナソニック LS テクノサービス (株)
⑤作業	エアコン洗浄とエアウイング取付
期 間	令和元年11月12日
費 用	145,000 円 (税抜き)
施工業者	南西空調
⑥作業	避難誘導灯バッテリー交換
期 間	令和2年1月17日
費 用	25,000 円 (税抜き)
施工業者	(株) 日新電器産業

## <収益事業の部>

### 1) 契約駐車場の管理運営

小児保健協会所有地に設置した契約駐車場の管理及び運営

- 運用 契約車両台数 66台/全67台 (令和2年3月31日現在)
- 駐車場の補修 特になし

### 2) 契約駐車場収益の按分

契約駐車場収益を公益目的事業へ50%、残りを法人活動へ按分繰入れし各事業の支援を図る。

## <法人事業の部>

### 1) 総会の開催

日 時 令和元年6月1日 (土) 15:50~16:50  
 場 所 沖縄小児保健センター 3階ホール  
 司 会 喜納みどり (沖縄県北部保健所 地域保健班 班長)  
 式次第 (表彰式) 沖縄小児保健賞の表彰  
 乳幼児健康診査功労賞の表彰  
 沖縄県小児保健協会功労賞の表彰  
 (定時総会)

- 1 開会の辞 當間隆也
- 2 会長あいさつ 宮城雅也
- 3 議長団選出
- 4 総会の目的事項
- 5 閉会の辞 當間隆也



審議事項		会議の結果
第1号	平成30年度決算承認の件	承認
第2号	理事、監事選任の件	承認
第3号	名誉会長、名誉会員推薦の件	承認
報告事項		
1	平成30年度事業報告の件	報告
参考資料		
1	令和元年度事業計画書	
2	令和元年度収支予算書	
3	“沖縄小児保健賞”の受賞者	
4	“乳幼児健康診査功労賞”の受賞者名簿	
5	“沖縄県小児保健協会功労賞”の受賞者	
6	平成30年度はしか“0”プロジェクト委員会の活動概要	

## 2) 公益法人団体の業務並びに整備等

公益社団法人としての整備並びに諸活動

○沖縄県の立入検査 令和元年8月30日(金) 9:00~15:00

(結果) 3事項について指導を受ける

- ①理事会議事録に、会長の報告事項の有無について漏れなく記載すること
- ②講師の報償費支給基準一部で、注釈を追記し明確な判断ができるようにすること
- ③小口現金に関し、責任者は随時確認すること

○沖縄県小児保健協会諸規則の改正 令和2年1月10日

○沖縄小児保健センター修繕費を特定資産積立として開始

期間 令和元年5月~令和10年末日(10年計画)

積立額 64,800,000円

## 3) 名誉会長に関する事項

定款に定める名誉会長

氏名	歴任	總會承認日
知念 正雄	第5代会長	平成26年6月7日
小渡 有明	第6代会長	
玉那覇 榮一	第7代会長	令和元年6月1日

## 4) 会員に関する事項

定款に定める会員の構成員状況を示す。

### 会員状況

単位：人

	種類	平成30年度末	令和元年度末	増減
正会員	個人会員	275	263	△ 12
	団体会員	6	6	-
名誉会員		4	7	3

### 個人会員状況

単位：人

職種	平成30年度末	令和元年度末	増減
医師	105	102	△ 3
歯科医師	13	12	△ 1
保健師	63	60	△ 3
看護師	26	21	△ 5
助産師	10	10	0
栄養士	10	10	0
教諭 大学教職	24	21	△ 3
保育士・学童指導員	7	8	1
臨床心理士	6	8	2
歯科衛生士 臨床検査技師	2	2	0
言語聴覚士 理学療法士	2	2	0
社会福祉士	0	0	0

母推・民生員・支援相談員	0	0	0
その他	7	7	0
計	275	263	△ 12

**団体会員** 単位：件

機関名	平成30年度末	令和元年度末	増減
市町村母子保健推進員	1	1	-
保育園	1	1	-
助産師会	1	1	-
小児科病院・病院	3	3	-
計	6	6	-

**名誉会員**

	氏名	人数	総会承認
小児科医	大宜見 義夫	1	平成27年6月6日
保健師	仲里 幸子 福盛 久子	2	
弁護士	永吉 盛元	1	
保健師	下地 ヨシ子	1	令和元年6月1日
小児科医	安次嶺 馨 高良聰子	2	
計		7	

**5) 理事会等に関する事項**

理事会を開催し、業務執行等の決定や調整等を行った。

<b>5月理事会</b>		
日時 令和元年5月15日(水) 19:30~21:05		
場所 沖縄小児保健センター 3階ホール		
出席理事 18名 欠席理事 4名 出席監事 2名		
議事事項		会議結果
第1号	事務局体制の件	承認
第2号	平成30年度事業報告(案)の件	承認
第3号	平成30年度決算報告(案)並びに監査報告の件	承認
第4号	剰余金解消計画(案)の件	承認
第5号	役員改選に関する件	承認
第6号	小児保健協会名誉会長・名誉会員推薦の件	承認
第7号	定時総会開催の件(開催日時 場所、議題 報告事項 他)	承認
第8号	乳幼児健診システム開発委員会設置について	保留
第9号	沖縄県小児保健協会 入会申込について	承認
報告事項		
①	会長・各種委員会報告	報告
②	表彰審査会の報告	報告

<b>6月理事会</b>		
日時 令和元年6月1日(土)		
場所 沖縄小児保健センター 3階ホール		
出席理事 14名 欠席理事 8名 出席監事 2名		
議事事項		
第1号	公益社団法人沖縄県小児保健協会長の選任の件	承認
第2号	副会長の選任の件	承認
第3号	常任理事の選任の件	承認
第4号	沖縄県小児保健協会 入会申込みの件	承認

<b>みなし決議</b>		結果
議事事項		
第1号	各種委員会委員選任の件	承認

<b>10月理事会</b>		
日時 令和元年10月28日(月) 19:30~21:05		
場所 沖縄小児保健センター 3階ホール		
出席理事 18名 欠席理事 4名 出席監事 2名		
議事事項		会議結果

第1号	沖縄県小児保健協会令和元年度事業の中間報告及び監査報告 ○事業の中間報告 ○会計の中間報告並びに監事報告	承認
第2号	令和2年度事業の受託費に関する件 ○乳幼児健康診査の受託料 ○自立支援医療審査業務の受託料	承認
第3号	乳幼児健康診査 ICT システム構築に関する件	承認
第4号	2021年度日本小児保健協会学術集会の沖縄開催の件	承認
第5号	沖縄県小児保健協会 入会申込について	承認
報告事項		
①	各種委員会報告	報告
②	会長報告 経理事務誤記入の修正に関する事 叙勲受賞について	
③	沖縄県の立入検査結果報告	

<b>1月理事会</b> 日時 令和2年1月10日(金) 19:00~19:30 場所 ダブルツリーby ヒルトン那覇首里城 20F スカイビュープラザ 出席理事 17名 欠席理事 5名 出席監事 2名		
議事事項		会議結果
第1号	沖縄県小児保健協会規則改正の件	承認
第2号	沖縄県小児保健協会 入会申込について	承認
報告事項		
①	第53回沖縄県母子保健大会の開催の件	報告
②	第68回日本小児保健協会学術集会の件	報告

<b>3月理事会</b> 日時 令和2年3月10日(火) 19:30~ 21:00 場所 沖縄小児保健センター 3階ホール 出席理事 18名 欠席理事 4名 出席監事 2名		
議事事項		会議結果
第1号	乳幼児健康診査 ICT システム構築の件	承認
第2号	令和2年度事業計画(案)の件	承認
第3号	令和2年度収支予算(案)の件	承認
第4号	令和2年度定時総会開催の件	承認
第5号	令和3年度事業の件	承認
第6号	沖縄県小児保健協会正会員入会申込みの件	承認
報告事項		
①	第68回日本小児保健協会学術集会準備状況	報告
②	各種委員会報告	

6) 監事会に関する事項

開催年月日	議事事項等
令和元.5.13(月)	業務及び会計監査 平成30年度事業報告及び会計報告等
令和元.9.13(金)	調整会議 契約内容等の調整及び県の立入検査結果の報告
令和元.10.21(月)	業務及び会計監査 令和元年度事業報告及び会計報告等(中間)

(5) 重要な契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約期間	契約の概要
H31年4.01	40市町村	H31年4.1~R2年3.31	乳児一般健康診査
H31年4.01	40市町村	H31年4.1~R2年3.31	3歳児健康診査
H31年4.01	33市町村	H31年4.1~R2年3.31	1歳6か月児健康診査
H31年4.01	6市町村	H31年4.1~R2年3.31	1歳6か月児健康診査の情報入力業務
H31年4.01	40市町村	H31年4.1~R2年3.31	自立支援医療給付の判定に係る審査業務

H31年4.18	沖縄県	H31年4.18～R2年3.31	親子で歯っぴ〜プロジェクト事業 (乳幼児のむし歯状況改善のための取り組み)
R1年6.3	沖縄県	R1年6.3～R1年9.30	家庭訪問支援員等児童相談業務担当者研修

(6) 常任理事会並びに各種委員会に関する事項

常任理事会並びに各種委員会を開催し、事業の企画や運営等についてまた整備や調整を図った。

委員会名	回数	開催日
常任理事会	13	H31年 4.2 R1年5.9 6.4 6.22(臨時) 7.2 8.6 9.3 10.1 11.5 12.3 R2年1.7 2.4 3.3
企画運営委員会	1	H31年 4.23
学術編集委員会	2	H31年 4.11 9.24
乳幼児健診委員会	1	R1年 5.24
精度管理部会	4	H31年 4.24 R1年10.23 R2年1.29 3.18
栄養部会	4	R1年11.22 12.23 R2年2.10 3.5
栄養作業部会	5	R2年2.3 2.6 2.14 2.28 3.25
親子健康手帳調整会議	1	R1年11.25
倫理委員会		
乳幼児健診 ICT システム構築に向けた準備委員会 ワーキンググループ	7	R1年7.23 8.9 10.21 12.16 R2年1.14 2.3 3.2
栄養士	4	R2年2.14
保健師		R2年2.14
心理士		R2年2.18
歯科医師		R2年2.19
第68回日本小児保健協会 学術集会準備委員会		R1年7.23 9.10 12.12 R2.1.22 2.17 3.16
子どもの生活習慣対策委員会の準備会	3	R1年10.29 12.10 R2.1.20
小委員会 周産期	1	R2年1.15
食育	3	R1年7.26 9.30 R2.1.21
生活習慣	1	R2.2.6
歯科	1	R1.12.26
運動・遊び	1	R2.2.5

(7) 許可・認可・承認等に関する事項

沖縄県等への許認可申請及び提出事項等

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
H31年3.29	定期報告	R1年5.30	平成31年度 事業計画等の提出
R1年6.14	定期報告	R1年11.27	平成30年度 事業報告等の提出
R1年6.28	変更の届	R1年10.16	理事の就任・退任
R2年3.27	定期報告	—	令和2年度 事業計画等の提出

(8) その他の事項

1) 研修会等への参加

催事	期日	会場	出席者
会計報告会	R1年5.7	安里公認会計士事務所	棚原睦子 伊敷めぐみ 竹島華恵
日本小児保健協会定時総会	6.15	タワーホール船堀(東京)	宮城雅也 下地ヨシ子
精度管理調整会議	7.12	県地域保健課	照屋明美 棚原睦子 上地正史
防災管理講習会	8.23	浦添市	伊敷めぐみ
消火訓練・救命講習会	9.26	沖縄小児保健センター	小児保健協会職員 17人
公益法人会計セミナー	10.10	県立博物館	伊敷めぐみ 高良知代
公益法人会計セミナー	10.24-25	野村証券会議室	伊敷めぐみ 高良知代
公益法人会計セミナー	R2年2.26	産業支援センター	高良知代

2) 事務局業務の整備等

乳幼児健康診査入力システム、謝金支払いシステム、受託料請求システムの改修

## 〔Ⅱ〕 役員・職員等に関する事項

### (1) 理事並びに監事

#### 理事並びに監事名簿（令和元年度）

役職	氏名	任期	備考
理事	安慶田 英樹	令和3年度の定時総会終結時まで	
	泉川 良範	〃	
	上原 真理子		
	笠原 寛子	〃	
	神谷 鏡子	〃	
	亀川 偉作	〃	
	金城 紀子	〃	
	小濱 守安	〃	
	島袋 富美子	〃	
	棚原 睦子	〃	
	照屋 明美	〃	
	當間 隆也	〃	
	仲宗根 正	〃	
	仲宗根 輝子	〃	
	仲間 陽子	〃	
	野村 れいか	〃	
	浜端 宏英	〃	
	比嘉 千賀子	〃	
	富名腰 義裕	〃	
	真喜屋 智子	〃	
宮城 雅也	〃		
屋良 朝雄	〃		
監事	伊良部 良信	令和3年度の定時総会終結時まで	
	幸地 東	〃	

### (2) 事務局等に関する事項

名称	前年度末	今年度末	増減	備考
正規職員	6	5 (1)	△ 1	(うち産休1人)
非正規職員 (Ⅰ)	9	9 (1)		(うち産休1人)
〃 (Ⅱ)	1	3	2	産休補充1人 受託事業等1人 経理業務1人
〃 (Ⅲ)	2	2		理事
合計	18	19 (2)	1	☆実稼働17人

## 事業報告の附属明細書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

### 1 乳幼児健康診査実施総数

#### ○健診受託市町村

健康診査名		対象者数	受診者数	受診率 %	要精密 検査数	要精密 検査率%
乳児 (40市町村)	一般	28,454	25,922	91.1	2,088	8.1
	一般		7,839	91.3	409	5.2
1歳6か月児 (33市町村) 情報処理受託 (6市町村)	一般	8,585	7,828	91.2	5	0.1
	歯科		5,241	90.6	221	4.2
	一般	5,784	5,237	90.5	6	0.1
	歯科		14,220	89.8	1,655	11.6
3歳児	一般	15,839	14,191	89.6	44	0.3
	歯科					

(注) 受診数は対象外児含む(台風で延期した児、県外児、その他)

(注) 乳児は、乳児期2回の受診(前期、後期)含む

### 2 健康診査協力者数

小児保健協会に依頼した健診協力者及び市町村で依頼した協力者(一部)の内訳であり、健診協力者への謝金支払い内訳でもある。

(注) 乳幼児健康診査の職種別従事者総数は、令和元年度乳幼児健康診査報告書に掲載する。

#### 令和元年度乳幼児健康診査協力者状況

職種		小児科 医師	歯科 医師	検査 技師	保健師	看護師	栄養士	歯科 衛生士	母子保健 推進員	受付 職員
乳児	健康診査									
	半日	409	-	339	377	277	476	225	419	289
1.6歳	1日	228	-	19	584	525	581	6	276	481
	半日	218	180	130	79	100	54	290	37	4
3歳	1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	半日	411	391	326	211	151	207	491	58	2
乳児&3歳 &1.6歳	1日	-	-	3	-	-	-	1	-	-
	半日	13	30	13	-	4	2	19	10	-
1.6歳& 3歳	1日	41	13	41	-	-	23	31	-	-
	半日	30	22	22	15	6	18	46	-	-
計	1日	17	16	19	6	-	1	4	-	-
	半日	1,081	623	830	682	538	757	1,071	524	295
平均協力回数	1日	286	29	82	590	525	605	42	276	481
	延人数	1,367	652	912	1,272	1,063	1,362	1,113	800	776
平均協力回数	実人数	139	141	24	202	86	137	105	277	147
	平均協力回数	9.8	4.6	38.0	6.3	12.4	9.9	10.6	2.9	5.3



# 議案資料

## 第1号議案

令和元年度 決算報告書（案）

令和元年度 監査報告書

## 第2号議案

理事の選任（案）



# 第1号議案資料

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
事業全体

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	106,020,329	124,858,135	△ 18,837,806
未収金	46,954,957	77,272,927	△ 30,317,970
立替金	1,469,970	0	1,469,970
流動資産合計	154,445,256	202,131,062	△ 47,685,806
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,936,853	6,517,300	1,419,553
減価償却引当資産	72,400,000	72,300,000	100,000
沖縄小児保健賞積立金	965,250	965,242	8
沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000	12,450,000	0
法人会計定期預金	40,000,000	40,000,000	0
日本小児保健協会学術集会積立金	6,000,000	4,000,000	2,000,000
小児保健センター等修繕積立金	40,000,000	0	40,000,000
特定資産合計	179,752,103	136,232,542	43,519,561
(3) その他固定資産			
土地(小児保健センター)	202,659,511	202,659,511	0
土地(駐車場)	171,357,328	171,357,328	0
建物	228,147,048	240,154,787	△ 12,007,739
構築物	1,948,244	2,482,134	△ 533,890
什器備品	3,040,999	4,469,504	△ 1,428,505
車両運搬具	1	1	0
ソフトウェア	889,920	1,112,400	△ 222,480
保証金	50,000	0	50,000
その他固定資産合計	608,093,051	622,235,665	△ 14,142,614
固定資産合計	787,845,154	758,468,207	29,376,947
資産合計	942,290,410	960,599,269	△ 18,308,859
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	18,795,872	28,796,281	△ 10,000,409
前受金	492,000	522,000	△ 30,000
預り金	1,074,622	1,650,847	△ 576,225
未払消費税等	5,690,900	4,830,200	860,700
未払法人税等	405,000	405,000	0
流動負債合計	26,458,394	36,204,328	△ 9,745,934
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,936,853	6,517,300	1,419,553
固定負債合計	7,936,853	6,517,300	1,419,553
負債合計	34,395,247	42,721,628	△ 8,326,381
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	171,815,250	129,715,242	42,100,008
正味財産合計	907,895,163	917,877,641	△ 9,982,478
負債及び正味財産合計	942,290,410	960,599,269	△ 18,308,859

# 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
事業全体

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,191	1,068	123
特定資産受取利息	1,191	1,068	123
受取会費	714,000	789,000	△ 75,000
正会員受取会費	714,000	789,000	△ 75,000
事業収益	279,940,599	300,335,140	△ 20,394,541
乳幼児健康診査収益	245,902,366	256,674,060	△ 10,771,694
頒布収益	12,536,023	14,018,634	△ 1,482,611
駐車場事業収益	4,773,200	4,811,600	△ 38,400
その他受託事業益	16,067,210	24,003,106	△ 7,935,896
小児保健センター運用収益	520,800	827,740	△ 306,940
受取受講収益	141,000	0	141,000
受取寄付金	0	200,000	△ 200,000
受取寄付金	0	200,000	△ 200,000
雑収益	173,604	302,947	△ 129,343
受取利息	29,228	40,635	△ 11,407
雑収益	144,376	262,312	△ 117,936
経常収益計	280,829,394	301,628,155	△ 20,798,761
(2) 経常費用			
事業費	278,497,083	285,694,430	△ 7,197,347
役員報酬	0	4,618,400	△ 4,618,400
給料手当	23,298,692	31,357,922	△ 8,059,230
臨時雇賃金	28,154,408	17,913,821	10,240,587
退職給付費用	1,418,553	718,796	699,757
福利厚生費	8,830,376	9,450,989	△ 620,613
会議費	418,155	435,584	△ 17,429
旅費交通費	3,974,477	4,103,692	△ 129,215
通信運搬費	3,900,190	3,906,780	△ 6,590
減価償却費	14,125,360	14,449,925	△ 324,565
消耗什器備品費	697,437	2,714,646	△ 2,017,209
消耗品費	1,622,232	725,066	897,166
修繕費	531,333	465,869	65,464
印刷製本費	11,533,568	11,710,244	△ 176,676
燃料費	64,133	63,104	1,029
光熱水料費	2,363,223	2,427,695	△ 64,472
賃借料	98,496	30,024	68,472
保険料	1,954,380	2,040,340	△ 85,960
諸謝金	129,945,400	133,316,006	△ 3,370,606
交際費	147,382	115,570	31,812
租税公課	25,585,150	24,405,700	1,179,450
啓発普及費	0	401,937	△ 401,937
支払負担金	311,924	218,044	93,880
助成活動費	1,300,000	1,300,000	0
小児保健奨励費	884,943	345,488	539,455
委託費	6,322,089	5,387,120	934,969
調査研究費	4,813,122	6,170,186	△ 1,357,064
医薬材料費	3,056,736	3,238,186	△ 181,450
食料費	2,917,824	3,280,608	△ 362,784
雑費	227,500	382,688	△ 155,188
管理費	1,909,788	1,931,059	△ 21,271
役員報酬	600,000	621,600	△ 21,600
給料手当	50,000	128,000	△ 78,000
退職給付費用	1,000	3,000	△ 2,000

## 事業全体

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
福利厚生費	1,000	9,000	△ 8,000
会議費	83,442	76,619	6,823
旅費交通費	537,000	440,000	97,000
通信運搬費	110,458	108,881	1,577
減価償却費	67,253	70,784	△ 3,531
消耗品費	4,240	3,672	568
修繕費	783	1,771	△ 988
印刷製本費	136,080	150,000	△ 13,920
光熱水料費	13,000	13,000	0
諸謝金	280,000	280,000	0
租税公課	25,100	24,300	800
雑費	432	432	0
経常費用計	280,406,871	287,625,489	△ 7,218,618
評価損益等調整前当期経常増減額	422,523	14,002,666	△ 13,580,143
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	422,523	14,002,666	△ 13,580,143
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	1	0
固定資産除却損	1	1	0
過年度修正損	10,000,000	0	10,000,000
過年度修正損	10,000,000	0	10,000,000
経常外費用計	10,000,001	1	10,000,000
当期経常外増減額	△ 10,000,001	△ 1	△ 10,000,000
税引前一般正味財産増減額	△ 9,577,478	14,002,665	△ 23,580,143
法人税、住民税及び事業税	405,000	405,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,982,478	13,597,665	△ 23,580,143
一般正味財産期首残高	917,877,641	904,279,976	13,597,665
一般正味財産期末残高	907,895,163	917,877,641	△ 9,982,478
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	907,895,163	917,877,641	△ 9,982,478

## 財務諸表に対する注記(事業全体)

### 1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産… 定率法の採用
- (2) 引当金の計上基準について  
退職給付引当金… 労働協約等による規定に基づいて計上  
当事業年度末において、等事業年度に発生した額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理について  
消費税等の会計処理は、税込方式を採用

### 2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-	-	-
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,517,300	1,419,553		7,936,853
減価償却引当資産	72,300,000	100,000		72,400,000
沖縄小児保健賞積立金	965,242	8		965,250
沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000			12,450,000
日本小児保健協会学術集会積立金	4,000,000	2,000,000		6,000,000
法人会計定期預金	40,000,000			40,000,000
小児保健センター等修繕積立金		40,000,000		40,000,000
小計	136,232,542	43,519,561	0	179,752,103
合計	136,232,542	43,519,561	0	179,752,103

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
基本財産	-	-	-	-
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,936,853	( 0)	( 0)	( 7,936,853)
減価償却引当資産	72,400,000	( 0)	( 72,400,000)	( 0)
沖縄小児保健賞積立金	965,250	( 0)	( 965,250)	( 0)
沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000	( 0)	( 12,450,000)	( 0)
日本小児保健協会学術集会積立金	6,000,000	( 0)	( 6,000,000)	( 0)
法人会計定期預金	40,000,000	( 0)	( 40,000,000)	( 0)
小児保健センター等修繕積立金	40,000,000	( 0)	( 40,000,000)	( 0)
小計	179,752,103	( 0)	( 171,815,250)	( 7,936,853)
合計	179,752,103	( 0)	( 171,815,250)	( 7,936,853)

### 4 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額、当期減少額、当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	期首取得価額	当期償却額	償却累計額	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地(小児保健センター)	202,659,511					202,659,511
土地(駐車場)	171,357,328					171,357,328
建物	407,900,679	12,007,739	179,753,631			228,147,048
構築物	19,052,113	533,890	17,103,869			1,948,244
什器備品	26,752,714	1,428,504	23,498,040		213,675	3,040,999
車両運搬具	2,620,000		2,619,999			1
ソフトウェア	2,568,225	222,480	1,678,305			889,920
合計	832,910,570	14,192,613	224,653,844	0	213,675	608,043,051

## 附属明細書(事業全体)

### 1 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区分	資産の種類	期首帳簿簿価	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-			
特定資産					
	退職給付引当資産	6,517,300	1,419,553	0	7,936,853
	減価償却引当資産	72,300,000	100,000	0	72,400,000
	沖縄小児保健賞積立金	965,242	8	0	965,250
	沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000	0	0	12,450,000
	日本小児保健協会学術集会積立金	4,000,000	2,000,000	0	6,000,000
	法人会計定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
	小児保健センター等修繕積立金	0	40,000,000	0	40,000,000

### 2 引当金の明細

単位:円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,517,300	1,419,553	0	0	7,936,853

## 財産目録内訳表

令和2年 3月31日現在

事業全体

単位:円

科 目	公益目的事業	収益事業会計	法人会計	内部取引	合 計
<b>(流動資産)</b>					
現金	154,359	6,000			160,359
普通預金	101,687,419	1,406,283	2,763,268		105,856,970
琉銀No.647841	40,157,372				40,157,372
琉銀No.783057	28,834,163				28,834,163
琉銀No.1013131	1,529,023	1,406,283	1,135,706		4,071,012
沖銀No.1922875	11,097,787				11,097,787
沖銀No.1953916	20,069,074				20,069,074
沖銀No.2108699			1,343,640		1,343,640
海銀No.0767122			283,922		283,922
当座預金	0	0	3,000		3,000
ゆうちょ銀行No.02000-1-16721			3,000		3,000
未収金	46,862,067	85,000	7,890		46,954,957
R2.3月乳幼児健診業務、育成医療審査受託料 他	46,862,067				46,862,067
1～3月分駐車料		85,000			85,000
自動販売機販売手数料 R2. 1～3月分			7,890		7,890
立替金	1,469,970				1,469,970
収益事業会計	509,522			△ 509,522	0
法人会計	142,708			△ 142,708	0
流動資産合計	150,826,045	1,497,283	2,774,158	△ 652,230	154,445,256
<b>(固定資産)</b>					
特定資産	134,287,364	4,834,239	40,630,500		179,752,103
退職給付引当資産 琉銀No.837207	7,872,114	34,239	30,500		7,936,853
減価償却引当資産(備品) 琉銀No.87336	17,000,000				17,000,000
減価償却引当資産(構築物) 琉銀No.87336	2,000,000				2,000,000
減価償却引当資産(建物) 琉銀No.1090210	48,000,000		600,000		48,600,000
減価償却引当資産(駐車場) ゆうちょNo.1431341		4,800,000			4,800,000
沖縄小児保健賞積立金 琉銀No.639787	965,250				965,250
沖縄小児保健賞 琉銀No.3-000-800-233	12,450,000				12,450,000
日本小児保健協会学術集会積立金 琉銀No.3-000-850-504	6,000,000				6,000,000
センター修繕積立金	40,000,000				40,000,000
法人会計定期預金 琉銀No.3-000-800-244			20,000,000		20,000,000
法人会計定期預金 沖銀No.2407350			20,000,000		20,000,000
その他固定資産	434,259,050	171,662,423	2,171,578		608,093,051
土地(小児保健センター)	201,646,213		1,013,298		202,659,511
土地(駐車場)		171,357,328			171,357,328
建物	227,006,312		1,140,736		228,147,048
構築物	1,634,934	305,095	8,215		1,948,244
什器備品	3,031,670		9,329		3,040,999
車輛運搬具	1				1
ソフトウェア	889,920				889,920
保証金	50,000				50,000
固定資産合計	568,546,414	176,496,662	42,802,078	0	787,845,154
資産合計	719,372,459	177,993,945	45,576,236	△ 652,230	942,290,410
<b>(流動負債)</b>					
未払金	18,795,872	0	0		18,795,872
事業諸経費	18,795,872				18,795,872
前受金	0	486,000	6,000		492,000
前受駐車料 32件分		486,000			486,000
令和2年度会費 2件分			6,000		6,000
預り金	1,074,622	0	0		1,074,622
源泉所得税	739,526				739,526
社会保険料	282,996				282,996
住民税	52,100				52,100
公益目的事業会計		509,522	142,708	△ 652,230	0
未払法人税等		405,000			405,000
未払消費税等	5,690,900				5,690,900
流動負債合計	25,561,394	1,400,522	148,708	△ 652,230	26,458,394
<b>(固定負債)</b>					
退職給付引当金	7,872,114	34,239	30,500		7,936,853
固定負債合計	7,872,114	34,239	30,500	0	7,936,853
負債合計	33,433,508	1,434,761	179,208	△ 652,230	34,395,247
正味財産	685,938,951	176,559,184	45,397,028	0	907,895,163

# 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
公益目的事業会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	101,841,778	120,388,978	△ 18,547,200
未収金	46,862,067	77,151,829	△ 30,289,762
立替金	1,469,970	0	1,469,970
収益事業	509,522	489,197	20,325
法人会計	142,708	196,152	△ 53,444
流動資産合計	150,826,045	198,226,156	△ 47,400,111
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,872,114	6,454,561	1,417,553
減価償却引当資産	67,000,000	67,000,000	0
沖縄小児保健賞積立金	965,250	965,242	8
沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000	12,450,000	0
日本小児保健協会学術集会積立金	6,000,000	4,000,000	2,000,000
小児保健センター等修繕積立金	40,000,000	0	40,000,000
特定資産合計	134,287,364	90,869,803	43,417,561
(3) その他固定資産			
土地(小児保健センター)	201,646,213	201,646,213	0
建物	227,006,312	238,954,013	△ 11,947,701
構築物	1,634,934	2,140,688	△ 505,754
什器備品	3,031,670	4,455,501	△ 1,423,831
車両運搬具	1	1	0
ソフトウェア	889,920	1,112,400	△ 222,480
保証金	50,000	0	50,000
その他固定資産合計	434,259,050	448,308,816	△ 14,049,766
固定資産合計	568,546,414	539,178,619	29,367,795
資産合計	719,372,459	737,404,775	△ 18,032,316
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	18,795,872	28,796,281	△ 10,000,409
預り金	1,074,622	1,650,847	△ 576,225
未払消費税等	5,690,900	4,830,200	860,700
流動負債合計	25,561,394	35,277,328	△ 9,715,934
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,872,114	6,454,561	1,417,553
固定負債合計	7,872,114	6,454,561	1,417,553
負債合計	33,433,508	41,731,889	△ 8,298,381
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	685,938,951	695,672,886	△ 9,733,935
(うち特定資産への充当額)	126,415,250	84,415,242	42,000,008
正味財産合計	685,938,951	695,672,886	△ 9,733,935
負債及び正味財産合計	719,372,459	737,404,775	△ 18,032,316

# 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
公益目的事業会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,146	1,023	123
特定資産受取利息	1,146	1,023	123
受取会費	237,000	266,000	△ 29,000
正会員受取会費	237,000	266,000	△ 29,000
事業収益	275,167,399	295,523,540	△ 20,356,141
乳幼児健康診査収益	245,902,366	256,674,060	△ 10,771,694
頒布収益	12,536,023	14,018,634	△ 1,482,611
その他受託事業益	16,067,210	24,003,106	△ 7,935,896
小児保健センター運用収益	520,800	827,740	△ 306,940
受取受講収益	141,000	0	141,000
受取寄付金	0	200,000	△ 200,000
受取寄付金	0	200,000	△ 200,000
雑収益	125,022	251,212	△ 126,190
受取利息	7,164	8,582	△ 1,418
雑収益	117,858	242,630	△ 124,772
経常収益計	275,530,567	296,241,775	△ 20,711,208
(2) 経常費用			
健康診査事業費	245,510,666	253,976,195	△ 8,465,529
役員報酬	0	4,618,400	△ 4,618,400
給料手当	19,192,546	27,617,842	△ 8,425,296
臨時雇賃金	23,845,541	16,426,362	7,419,179
退職給付費用	1,417,553	715,796	701,757
福利厚生費	7,951,937	8,768,143	△ 816,206
旅費交通費	1,102,507	814,800	287,707
通信運搬費	3,623,548	3,612,290	11,258
減価償却費	14,099,765	14,370,710	△ 270,945
消耗什器備品費	697,437	2,714,646	△ 2,017,209
消耗品費	1,519,389	615,613	903,776
修繕費	531,333	465,869	65,464
印刷製本費	2,771,970	2,096,282	675,688
燃料費	64,133	63,104	1,029
光熱水料費	2,222,262	2,304,559	△ 82,297
保険料	1,854,380	1,940,340	△ 85,960
諸謝金	128,085,387	131,666,406	△ 3,581,019
租税公課	24,348,068	23,204,175	1,143,893
委託費	6,188,638	5,260,986	927,652
医薬材料費	3,056,736	3,238,186	△ 181,450
食料費	2,917,824	3,280,608	△ 362,784
雑費	19,712	181,078	△ 161,366
教育研修事業費	31,282,858	29,975,703	1,307,155
給料手当	3,985,146	3,580,080	405,066
臨時雇賃金	4,308,867	1,487,459	2,821,408
福利厚生費	857,439	661,846	195,593
会議費	418,155	435,584	△ 17,429
旅費交通費	2,871,970	3,288,892	△ 416,922
通信運搬費	165,422	190,150	△ 24,728
消耗品費	99,103	105,781	△ 6,678
印刷製本費	8,761,598	9,613,962	△ 852,364
光熱水料費	92,000	80,000	12,000
賃借料	98,496	30,024	68,472
保険料	100,000	100,000	0
諸謝金	1,860,013	1,649,600	210,413



## 公益目的事業会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
交際費	147,382	115,570	31,812
啓発普及費	0	401,937	△ 401,937
支払負担金	311,924	218,044	93,880
助成活動費	1,300,000	1,300,000	0
小児保健奨励費	884,943	345,488	539,455
調査研究費	4,813,122	6,170,186	△ 1,357,064
雑費	207,278	201,100	6,178
経常費用計	276,793,524	283,951,898	△ 7,158,374
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,262,957	12,289,877	△ 13,552,834
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,262,957	12,289,877	△ 13,552,834
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	1	0
固定資産除却損	1	1	0
過年度修正損	10,000,000	0	10,000,000
過年度修正損	10,000,000	0	10,000,000
経常外費用計	10,000,001	1	10,000,000
当期経常外増減額	△ 10,000,001	△ 1	△ 10,000,000
他会計振替額	1,529,023	1,528,687	336
他会計振替額(収益)	1,529,023	1,528,687	336
当期一般正味財産増減額	△ 9,733,935	13,818,563	△ 23,552,498
一般正味財産期首残高	695,672,886	681,854,323	13,818,563
一般正味財産期末残高	685,938,951	695,672,886	△ 9,733,935
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	685,938,951	695,672,886	△ 9,733,935

## 財務諸表に対する注記(公益目的事業会計)

### 1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産… 定率法の採用
- (2) 引当金の計上基準について  
退職給付引当金… 労働協約等による規定に基づいて計上
- (3) 消費税等の会計処理について  
消費税等の会計処理は、税込方式を採用

### 2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-	-	-
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,454,561	1,417,553		7,872,114
減価償却引当資産	67,000,000			67,000,000
沖縄小児保健賞積立金	965,242	8		965,250
沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000			12,450,000
日本小児保健協会学術集会積立金	4,000,000	2,000,000		6,000,000
小児保健センター等修繕積立金		40,000,000		40,000,000
小計	90,869,803	43,417,561	0	134,287,364
合計	90,869,803	43,417,561	0	134,287,364

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産か らの充当)	(うち負債に対応する 額)
基本財産	-	-	-	-
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,872,114	( 0)	( 0)	( 7,872,114)
減価償却引当資産	67,000,000	( 0)	( 67,000,000)	( 0)
沖縄小児保健賞積立金	965,250	( 0)	( 965,250)	( 0)
沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000	( 0)	( 12,450,000)	( 0)
日本小児保健協会学術集会積立金	6,000,000	( 0)	( 6,000,000)	( 0)
小児保健センター等修繕積立金	40,000,000	( 0)	( 40,000,000)	( 0)
小計	134,287,364	( 0)	( 126,415,250)	( 7,872,114)
合計	134,287,364	( 0)	( 126,415,250)	( 7,872,114)

### 4 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額、当期減少額、当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	期首取得価額	当期償却額	償却累計額	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地(小児保健センター)	201,646,213	0	0	0	0	201,646,213
建物	405,861,176	11,947,701	178,854,864	0	0	227,006,312
構築物	13,633,602	505,754	11,998,668	0	0	1,634,934
什器備品	26,628,611	1,423,830	23,384,334	0	212,607	3,031,670
車両運搬具	2,620,000	0	2,619,999	0	0	1
ソフトウェア	2,568,225	222,480	1,678,305	0	0	889,920
合計	652,957,827	14,099,765	218,536,170	0	212,607	434,209,050

## 附属明細書(公益目的事業会計)

### 1 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区分	資産の種類	期首帳簿簿価	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-			
特定資産					
	退職給付引当資産	6,454,561	1,417,553	0	7,872,114
	減価償却引当資産	67,000,000	0	0	67,000,000
	沖縄小児保健賞積立金	965,242	8	0	965,250
	沖縄小児保健賞定期預金	12,450,000	0	0	12,450,000
	日本小児保健協会学術集会積立金	4,000,000	2,000,000	0	6,000,000
	小児保健センター等修繕積立金	0	40,000,000	0	40,000,000

### 2 引当金の明細

単位:円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,454,561	1,417,553	0	0	7,872,114

## 財産目録

令和2年3月31日現在

公益目的事業会計

単位:円

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金	手元保管	運転資金として	154,359
	預金	普通預金		101,687,419
		琉球銀行 No.647841	運転資金として	40,157,372
		琉球銀行 No.783057	〃	28,834,163
		琉球銀行 No.1013131(共有)	〃	1,529,023
		沖縄銀行 No.1922875	〃	11,097,787
		沖縄銀行 No.1953916	〃	20,069,074
	未収金			46,862,067
			R2.3月乳幼児健診業務、育成医療審査受託料 他	46,862,067
	立替金			1,469,970
	収益事業会計			509,522
	法人会計			142,708
<b>流動資産合計</b>				<b>150,826,045</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>特定資産</b>				
	退職給付引当資産			134,287,364
	退職給付引当資産	琉球銀行 本店	退職金の積立金として	7,872,114
	減価償却引当資産			67,000,000
	減価引当資産(備品)	琉球銀行 本店	設備投資、什器備品等の積立資金として	17,000,000
	減価引当資産(構築物)	琉球銀行 本店	構築物の補修積立資金として	2,000,000
	減価引当資産(建物)	琉球銀行 本店	建物の補修積立資金として	48,000,000
	沖縄小児保健賞積立金			13,415,250
	沖縄小児保健賞積立金	琉球銀行 本店	沖縄小児保健賞の積立資金として	965,250
	沖縄小児保健賞	琉球銀行 本店		12,450,000
	センター修繕積立金			40,000,000
	センター修繕積立金	沖縄銀行 本店		40,000,000
	その他積立金			6,000,000
	日本小児保健協会 学術集会積立金	琉球銀行 本店		6,000,000
<b>その他固定資産</b>				
	土地(小児保健センター) 建物		公益目的保有、研修啓発事業の施設として 公益事業の研修会等施設として使用	434,259,050
	構築物		〃	201,646,213
	什器備品		〃	227,006,312
	車輛運搬具		センター椅子・テーブル、印刷機、パソコン等	1,634,934
	ソフトウェア		法人車1台	3,031,670
	保証金		乳幼児健診抽出プログラム、他	1
				889,920
				50,000
<b>固定資産合計</b>				<b>568,546,414</b>
<b>資産合計</b>				<b>719,372,459</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金			18,795,872
	事業諸経費		医薬材料費、委託費等の3月分	18,795,872
	預り金			1,074,622
	源泉所得税			739,526
	社会保険料			282,996
	住民税			52,100
	未払消費税等			5,690,900
<b>流動負債合計</b>				<b>25,561,394</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	職員に対するもの	退職金の支払に備えたもの	7,872,114
<b>固定負債合計</b>				<b>7,872,114</b>
<b>負債合計</b>				<b>33,433,508</b>
<b>正味財産</b>				<b>685,938,951</b>

## 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
収益事業会計(駐車場)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	1,412,283	1,469,363	△ 57,080
未収金	85,000	112,000	△ 27,000
流動資産合計	1,497,283	1,581,363	△ 84,080
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	34,239	33,239	1,000
減価償却引当資産	4,800,000	4,700,000	100,000
特定資産合計	4,834,239	4,733,239	101,000
(3) その他固定資産			
土地(駐車場)	171,357,328	171,357,328	0
構築物	305,095	330,690	△ 25,595
その他固定資産合計	171,662,423	171,688,018	△ 25,595
固定資産合計	176,496,662	176,421,257	75,405
資産合計	177,993,945	178,002,620	△ 8,675
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受金	486,000	516,000	△ 30,000
公益目的事業会計	509,522	489,197	20,325
未払法人税等	405,000	405,000	0
流動負債合計	1,400,522	1,410,197	△ 9,675
2. 固定負債			
退職給付引当金	34,239	33,239	1,000
固定負債合計	34,239	33,239	1,000
負債合計	1,434,761	1,443,436	△ 8,675
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	4,800,000	4,700,000	100,000
正味財産合計	176,559,184	176,559,184	0
負債及び正味財産合計	177,993,945	178,002,620	△ 8,675

# 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
収益事業会計(駐車場)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	45	45	0
特定資産受取利息	45	45	0
事業収益	4,773,200	4,811,600	△ 38,400
駐車場事業収益	4,773,200	4,811,600	△ 38,400
雑収益	43	40	3
受取利息	43	40	3
経常収益計	4,773,288	4,811,685	△ 38,397
(2) 経常費用			
事業費	1,703,559	1,742,532	△ 38,973
給料手当	121,000	160,000	△ 39,000
退職給付費用	1,000	3,000	△ 2,000
福利厚生費	21,000	21,000	0
通信運搬費	111,220	104,340	6,880
減価償却費	25,595	79,215	△ 53,620
消耗品費	3,740	3,672	68
光熱水料費	48,961	43,136	5,825
租税公課	1,237,082	1,201,525	35,557
委託費	133,451	126,134	7,317
雑費	510	510	0
経常費用計	1,703,559	1,742,532	△ 38,973
評価損益等調整前当期経常増減額	3,069,729	3,069,153	576
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,069,729	3,069,153	576
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	△ 2,664,729	△ 2,664,153	△ 576
他会計振替額(支出:公益会計)	△ 1,529,023	△ 1,528,687	△ 336
他会計振替額(支出:法人会計)	△ 1,135,706	△ 1,135,466	△ 240
税引前一般正味財産増減額	405,000	405,000	0
法人税、住民税及び事業税	405,000	405,000	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	176,559,184	176,559,184	0
一般正味財産期末残高	176,559,184	176,559,184	0
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	176,559,184	176,559,184	0

## 財務諸表に対する注記(収益事業会計)

### 1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産…定率法の採用

(2) 消費税等の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用

### 2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-	-	-
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	33,239	1,000		34,239
減価償却引当資産	4,700,000	100,000		4,800,000
小 計	4,733,239	101,000	0	4,834,239
合 計	4,733,239	101,000	0	4,834,239

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産 からの充当)	(うち負債に対応す る額)
基本財産	-	-	-	-
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	34,239	( 0)	( 0)	( 34,239)
減価償却引当資産	4,800,000	( 0)	( 4,800,000)	( 0)
小 計	4,834,239	( 0)	( 4,800,000)	( 34,239)
合 計	4,834,239	( 0)	( 4,800,000)	( 34,239)

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	期首取得価額	当期償却額	償却累計額	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地(駐車場)	171,357,328	0	0	0	0	171,357,328
構築物	5,350,000	25,595	5,044,905	0	0	305,095
合 計	176,707,328	25,595	5,044,905	0	0	171,662,423

## 附属明細書(収益事業会計)

### 1 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区分	資産の種類	期首帳簿簿価	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-			
特定資産	退職給付引当資産	33,239	1,000	0	34,239
	減価償却引当資産	4,700,000	100,000	0	4,800,000

### 2 引当金の明細

単位:円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	33,239	1,000	0	0	34,239



# 財産目録

令和2年 3月31日現在

収益事業会計

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金			6,000
預金	普通預金		1,406,283
	琉球銀行 No.1013131	運転資金として	1,406,283
未収金			85,000
	8件分	1～3月分駐車料	85,000
<b>流動資産合計</b>			<b>1,497,283</b>
(固定資産)			
特定資産			4,834,239
退職給付引当資産	琉球銀行 本店	退職金の積立金として	34,239
減価償却引当資産	ゆうちょ銀行	駐車場の整備、補修積立金として	4,800,000
その他固定資産			171,662,423
土地(駐車場)			171,357,328
構築物		アスファルト、排水路、照明設備	305,095
<b>固定資産合計</b>			<b>176,496,662</b>
<b>資産合計</b>			<b>177,993,945</b>
(流動負債)			
前受金			486,000
	32件分	前受駐車料	486,000
公益目的事業会計			509,522
未払法人税等			405,000
<b>流動負債合計</b>			<b>1,400,522</b>
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	退職金の支払に備えたもの	34,239
<b>固定負債合計</b>			<b>34,239</b>
<b>負債合計</b>			<b>1,434,761</b>
<b>正味財産</b>			<b>176,559,184</b>

## 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
法人会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,766,268	2,999,794	△ 233,526
未収金	7,890	9,098	△ 1,208
流動資産合計	2,774,158	3,008,892	△ 234,734
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	30,500	29,500	1,000
減価償却引当資産	600,000	600,000	0
法人会計定期預金	40,000,000	40,000,000	0
特定資産合計	40,630,500	40,629,500	1,000
(3) その他固定資産			
土地(小児保健センター)	1,013,298	1,013,298	0
建物	1,140,736	1,200,774	△ 60,038
構築物	8,215	10,756	△ 2,541
什器備品	9,329	14,003	△ 4,674
その他固定資産合計	2,171,578	2,238,831	△ 67,253
固定資産合計	42,802,078	42,868,331	△ 66,253
資産合計	45,576,236	45,877,223	△ 300,987
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受金	6,000	6,000	0
公益目的事業会計	142,708	196,152	△ 53,444
流動負債合計	148,708	202,152	△ 53,444
2. 固定負債			
退職給付引当金	30,500	29,500	1,000
固定負債合計	30,500	29,500	1,000
負債合計	179,208	231,652	△ 52,444
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	45,397,028	45,645,571	△ 248,543
(うち特定資産への充当額)	40,600,000	40,600,000	0
正味財産合計	45,397,028	45,645,571	△ 248,543
負債及び正味財産合計	45,576,236	45,877,223	△ 300,987

# 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
法人会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	477,000	523,000	△ 46,000
正会員受取会費	477,000	523,000	△ 46,000
雑収益	48,539	51,695	△ 3,156
受取利息	22,021	32,013	△ 9,992
雑収益	26,518	19,682	6,836
経常収益計	525,539	574,695	△ 49,156
(2) 経常費用			
管理費	1,909,788	1,931,059	△ 21,271
役員報酬	600,000	621,600	△ 21,600
給料手当	50,000	128,000	△ 78,000
退職給付費用	1,000	3,000	△ 2,000
福利厚生費	1,000	9,000	△ 8,000
会議費	83,442	76,619	6,823
旅費交通費	537,000	440,000	97,000
通信運搬費	110,458	108,881	1,577
減価償却費	67,253	70,784	△ 3,531
消耗品費	4,240	3,672	568
修繕費	783	1,771	△ 988
印刷製本費	136,080	150,000	△ 13,920
光熱水料費	13,000	13,000	0
諸謝金	280,000	280,000	0
租税公課	25,100	24,300	800
雑費	432	432	0
経常費用計	1,909,788	1,931,059	△ 21,271
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,384,249	△ 1,356,364	△ 27,885
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,384,249	△ 1,356,364	△ 27,885
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	1,135,706	1,135,466	240
他会計振替額(収益)	1,135,706	1,135,466	240
当期一般正味財産増減額	△ 248,543	△ 220,898	△ 27,645
一般正味財産期首残高	45,645,571	45,866,469	△ 220,898
一般正味財産期末残高	45,397,028	45,645,571	△ 248,543
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	45,397,028	45,645,571	△ 248,543

## 財務諸表に対する注記(法人会計)

### 1 重要な会計方針

#### (1) 消費税等の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用

#### 2 収益事業(駐車場運営)並びに公益事業目的会計からの繰入額を収入財源としている。

#### 3 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-	-	-
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	29,500	1,000	0	30,500
減価償却引当資産	600,000	0	0	600,000
法人会計定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
小計	40,629,500	1,000	0	40,630,500
合計	40,629,500	1,000	0	40,630,500

#### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産 からの充当)	(うち負債に対応す る額)
基本財産	-	-	-	-
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	30,500	( 0)	( 0)	( 30,500)
減価償却引当資産	600,000	( 0)	( 600,000)	( 0)
法人会計定期預金	40,000,000	( 0)	( 40,000,000)	( 0)
小計	40,630,500	( 0)	( 40,600,000)	( 30,500)
合計	40,630,500	( 0)	( 40,600,000)	( 30,500)

#### 5 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額、当期減少額、当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	期首取得価額	当期償却額	償却累計額	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地(小児保健センター)	1,013,298	0	0	0	0	1,013,298
建物	2,039,503	60,038	898,767	0	0	1,140,736
構築物	68,511	2,541	60,296	0	0	8,215
什器備品	124,103	4,674	113,706	0	1,068	9,329
合計	3,245,415	67,253	1,072,769	0	1,068	2,171,578

## 附属明細書(法人会計)

### 1 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区分	資産の種類	期首帳簿簿価	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-			
特定資産	退職給付引当資産	29,500	1,000	0	30,500
	減価償却引当資産	600,000	0	0	600,000
	法人会計定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000

### 2 引当金の明細

単位:円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	29,500	1,000	0	0	30,500

# 財産目録

令和2年 3月31日現在

法人会計

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金		2,763,268
	沖縄銀行 No.2108699	運転資金	1,343,640
	沖縄海邦銀行 No.0767122	"	283,922
	琉球銀行 No.1013131(共有)	"	1,135,706
	当座預金		3,000
	ゆうちょ銀行 No.0016721	会費受入口座	3,000
未収金			7,890
		自動販売機販売手数料 (R2.1~3月分)	7,890
流動資産合計			2,774,158
(固定資産)			
特定資産			40,630,500
	退職給付引当資産		30,500
	琉球銀行 本店	退職金の積立金として	30,500
	減価償却引当資産		600,000
	琉球銀行 本店	建物,什器備品等の積立資金として	600,000
	法人会計定期預金		40,000,000
	琉球銀行 本店		20,000,000
	沖縄銀行 本店		20,000,000
その他固定資産			2,171,578
	土地(小児保健センター)	啓発事業の施設として使用	1,013,298
	建物	研修会等施設として使用	1,140,736
	構築物	"	8,215
	什器備品	印刷機・パソコン等	9,329
固定資産合計			42,802,078
資産合計			45,576,236
(流動負債)			
前受金			6,000
	2件分	令和2年度会費	6,000
	公益目的事業会計		142,708
流動負債合計			148,708
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	退職金の支払に備えたもの	30,500
固定負債合計			30,500
負債合計			179,208
正味財産			45,397,028

令和2年5月11日

## 監 査 報 告 書

公益社団法人沖縄県小児保健協会  
会長 宮城 雅也 殿

公益社団法人沖縄県小児保健協会

監 事 伊良部 良信 

監 事 幸地 東 

私たち監事は、令和2年5月11日に、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における監査を行いました。その結果次のとおり報告します。

### 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査は、会計帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、事務局から実施状況の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。

### 2 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

## 第2号議案資料

### 1 議案

理事選任の件

### 2 議案説明

理事3名の選任

沖縄小児科学会代表の交代、保健所長会長の交代、関係医療機関代表理事の欠員により、任期途中ではあるが後任の代表を推薦します。

理事の候補者は次のとおりで、当法人との特別な利害関係はありません。

#### 理事候補者名簿

	氏名	職種	所属	備考
1	兼次拓也	医師	沖縄小児科学会代表（琉球大学病院）	新理事
2	比嘉 猛	医師	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	〃
3	山川宗貞	医師	沖縄県保健所長会 会長（沖縄県北部保健所）	〃

(50音順)

#### (注) 選任理事の任期

- ・今回、選任される理事の任期は、残任期間（令和2年度定時総会終了から令和3年度定時総会の終結時まで）とする。

#### (注) 今回退任する理事

- ・金城紀子、仲宗根正





## 参考資料

令和2年度事業計画書

令和2年度収支予算書

“沖縄小児保健賞”の受賞者

“乳幼児健康診査功労賞”の受賞者

## 紹介資料

令和元年度はしか“0”

プロジェクト委員会の活動概要

# 令和2年度 事業計画書

## 〔I〕 公益目的活動・法人組織活動の部

### 1 乳幼児健康診査の実施及び充実強化

子どもの健康の保持増進を図ることを目的として、市町村の委託を受けて県内の乳幼児健康診査を多職種連携によるチームで実施する。さらには精度管理等内容の充実強化に努める。

- (1) 乳幼児健康診査の実施 (40 市町村)
- (2) 乳幼児健康診査受診率向上に向け情報提供等
- (3) 乳幼児健康診査の未受診者対策等に関し調整会議
- (4) 乳幼児健康診査実施に関する市町村・保健所等連絡会議
- (5) 乳幼児健康診査における精度管理体制の整備及び強化
- (6) 乳幼児健康診査への協力者確保に関する推進活動
- (7) 乳幼児健康診査 ICT システム構築及び導入推進活動
- (8) 乳幼児健康診査受託に関する調整等市町村訪問
- (9) 乳幼児健康診査に関する情報交換会開催

令和2年度乳幼児健康診査実施予定回数

健康診査名		診察体制				計
		1 診	2 診	3 診	4 診	
単独	乳児	104	82	89	12	287
	1 歳 6 か月児	169 (96)	45 (42)	-	-	214 (138)
	3 歳児	275	88	-	-	363
セット	乳児&1.6 歳&3 歳	59	-	-	-	59
	1.6 歳&3 歳	19	6	-	-	25

※ ( ) は情報処理市町村の健診回数を示す

※令和元年度末のコロナウイルス流行に伴い、健診延期等で令和2年度の健診回数等に大きく影響される

### 2 人材育成等に関する活動

小児保健医療の従事者や市町村職員向けの研修会等を開催することにより、小児保健従事者の資質向上に努める。また、県外で開催される学術集会等へ関係者を派遣することで母子保健に関する情報収集等を図る。

- (1) 乳幼児健康診査関係者対象
  - 1) 健診協力者研修会の開催
 

期日：2020 年 4 月 27 日 (月) 会場：沖縄小児保健センター  
対象者：栄養士、保健師、その他  
内容：離乳食指導用リーフレット改訂に伴う説明会
  - 2) 乳幼児健康診査実績報告会並びに市町村母子保健担当者研修会の開催
 

期日：2020 年 6 月 19 日 (金) 会場：沖縄小児保健センター
- (2) 小児保健関係者等対象
  - 1) 沖縄県小児保健学会の開催
 

期日：2020 年 6 月 6 日 (土) 会場：沖縄小児保健センター
  - 2) 保健セミナーの開催
 

期日：2021 年 1 月 22 日 (金) 会場：沖縄小児保健センター
  - 3) 医師研修会の開催 年 2 回
 

期日：2020 年 4 月 22 日 (水) 会場：沖縄小児保健センター
  - 4) 保健師研修会の開催
 

期日：2020 年 5 月 25 日 (月)・26 日 (火) 会場：沖縄小児保健センター
  - 5) 子どもの生活習慣対策に関する講演会等の開催

- 6) 母子保健推進員の研修会開催  
(主催：沖縄県母子保健推進員連絡協議会 沖縄県小児保健協会)  
年2回開催
- 7) 沖縄県母子保健大会の開催  
期日：2021年1月21日(木)
- 8) ランチョンセミナーの開催 年2回
- (3) 育児支援者養成事業
- (4) 県外への派遣制度
  - 1) 市町村職員や小児保健関係者を学術集会等へ派遣  
第67回日本小児保健協会学術集会  
期日：2020年6月26日(金)～28日(日)  
会場：久留米シティプラザ(久留米市)
  - 2) 日本小児保健セミナーへの派遣(東京都)
  - 3) 健やか親子21全国大会への派遣  
期日：2020年11月5日(木)～6日(金)  
開催地：大阪市中央公会堂(大阪府大阪市北区)
  - 4) 日本小児保健協会学術集会等へ演題発表者の派遣

### 3 啓発普及に関する活動

一般向けの講演会等を開催することにより、地域住民の小児保健に関する知識の啓発や子育て支援に繋げる。啓発の諸活動は、関係機関等との連携や支援を持って推進展開する。

- (1) 子育て支援に関する研修会開催
- (2) 麻しん・風しんゼロ実現に向けての啓発活動
- (3) 子どもの事故等の小児救急啓発に関する講演会の開催
- (4) 予防接種の啓発活動等に関する講演会の開催
- (5) 子どもの生活習慣に関する啓発活動
- (6) 乳幼児のむし歯の罹患率を改善する啓発活動

### 4 小児保健に関する調査・研究並びに情報収集や評価等に関する活動

沖縄の子ども達の健康や生活習慣等に関する調査を行う。また、会員から小児保健医療等に関するテーマの特別研究を募る。

一方、小児保健に関連ある情報収集や啓発活動に必要な情報等の整理等を行う。

- (1) 乳幼児健康診査結果の分析、情報還元、利活用
- (2) 乳幼児健康診査のフォロー基準等の評価・管理
- (3) 乳幼児健康診査統計処理に関する研究事業等へ協力
- (4) 乳幼児健康診査システム構築に関する情報収集活動
- (5) 小児保健情報センター設置等に関する調整
- (6) 疫学調査及び研究等の実施  
経皮的ヘモグロビン値測定調査
- (7) 親子健康手帳の活用等に関する調査
- (8) その他調査研究等に関する受託事業
- (9) 沖縄の母子保健に関する情報収集
- (10) 沖縄の乳幼児健康診査導入時からの実績を編纂
- (11) ホームページ内容の企画調整
- (12) 日本小児保健協会学術集会開催に向けての情報収集

### 5 母子保健功労者の顕彰事業

永年地域で活躍している母子保健従事者を顕彰することで、地域の母子保健活動の活性化を促す。

- (1) 沖縄県母子保健大会長表彰  
沖縄の母子保健活動に顕著な功績があった個人並びに団体を顕彰する。

(2) 沖縄小児保健賞

第 44 回保健文化賞受賞を記念し、沖縄の小児保健活動に顕著な功績があった個人並びに団体を顕彰する。

(3) 乳幼児健康診査功労賞・その他

乳幼児健康診査事業へ顕著な功績があった個人を顕彰する。

## 6 各種支援事業

小児保健活動を行う団体の活動を支援することにより、沖縄の小児保健活動の活性化を図る。

- (1) はしか“0”プロジェクトへ活動資金の援助並びに事務局業務
- (2) 沖縄県母子保健推進員協議会の事務局業務
- (3) おきなわ小児V P D研究委員会の事務局業務
- (4) その他関係業務

## 7 助成事業

小児保健医療に関する団体が開催する研修会等へ助成することで、人材育成へ繋げる。

- (1) 小児科学会沖縄地方会、沖縄県小児科医会へ講演会資金等の助成
- (2) 関係団体が開催する小児保健に関する講演会等に対し補助
- (3) その他関係業務

## 8 国際協力事業

海外の小児保健・医療関係者の視察研修の受入を図る。

## 9 広報並びに出版活動

小児保健活動の紹介や啓発用の冊子等の刊行、乳幼児健康診査結果から得られる情報提供等を図る。

- (1) 沖縄県小児保健協会機関誌「沖縄の小児保健」第 48 号（年刊）の発行
- (2) 乳幼児健康診査受診票や関係冊子等を印刷し、市町村へ配付
- (3) 小児保健指導用のパンフレット等を作成し、市町村等関係機関に配布
- (4) 乳幼児健康診査実績報告書を作成し、関係機関へ配布
- (5) 親子健康手帳の印刷
- (6) 小児保健医療等関係の冊子等を作成し実費頒布
- (7) ホームページを活用して小児保健情報の提供 <http://www.osh.or.jp/>

## 10 小児保健医療等の向上に必要な受託事業等

沖縄県並びに市町村等より小児保健に関する受託事業を受けることで、地域住民の知識の啓発や福祉人材育成等に資する。

- (1) 自立支援医療の医学的判定業務（40 市町村）
- (2) 親子で歯っぴ〜プロジェクト
- (3) 妊娠期からつながるしくみ検討事業
- (4) 家庭訪問支援員等児童相談業務担当者研修事業  
乳児全戸訪問並びに養育支援訪問事業に関わる家庭訪問支援員等研修会の開催

## 11 沖縄小児保健センターに関する諸活動及び運用

小児保健センターを地域に開かれた研修施設並びに小児保健情報収集可能な施設とする。

- (1) 沖縄小児保健センターの周知活動
- (2) 沖縄小児保健センターの管理運営

## 12 公益社団法人としての組織整備

公益社団法人としての組織整備等を図る。

- (1) 公益社団法人沖縄県小児保健協会の周知
- (2) 沖縄県小児保健協会会員勧誘の推進
- (3) 諸規則等の整備
- (4) 母子保健関係機関との連携強化

## 13 総会並びに理事会の開催

定款に定める総会や理事会を開催する。

- (1) 公益社団法人沖縄県小児保健協会の定時総会又は必要に応じ臨時総会を開催する。
  - 1) 定時総会  
期日：2020年6月6日（土）午後  
会場：沖縄小児保健センター
- (2) 理事会を定期的に開催する。
  - 1) 定時理事会の開催（5月、11月、1月、3月）
  - 2) 臨時理事会の開催（随時）

## 14 各種委員会活動

各種委員会を設置し、事業の企画運営や整備等を図る。

- (1) 企画運営委員会の開催
- (2) 乳幼児健診委員会の開催
  - 乳幼児健診 ICT システム構築委員会
  - 乳幼児健診精度管理部会
  - 親子健康手帳検討部会
- (3) 学術編集委員会の開催
- (4) 特別委員会の開催
  - 子どもの生活習慣対策委員会
- (5) 倫理委員会の開催
- (6) 日本小児保健協会学術集会準備委員会の開催

## 15 その他

- (1) 小児保健センター等のメンテナンス
- (2) 公益社団法人等に関する研修会等へ参加

## 〔Ⅱ〕収益活動の部

### 1 契約駐車場の管理運営

- (1) 契約駐車場の管理及び運営

正味財産増減予算書(内訳表)  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位:千円

科目	公益目的事業会計			収益事業 会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	健康診査事業費	教育・研修事業費	小計				
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
<b>1 経常増減の部</b>							
<b>(1) 経常収益</b>							
<b>特定資産運用益</b>	0	1	1	0	0	0	1
特定資産利息収入		1	1				1
<b>受取会費</b>	0	251	251	0	501	0	752
正会員受取会費		250	250		500		750
賛助会員受取会費		1	1		1		2
<b>事業収益</b>	233,950	26,366	260,316	4,608	0	0	264,924
健康診査事業益	233,950		233,950				233,950
頒布事業益		12,080	12,080				12,080
受取受講益		50	50				50
研修等受託事業益		1	1				1
その他受託事業益		13,935	13,935				13,935
沖縄小児保健センター-運用益		300	300				300
駐車場事業益			0	4,608			4,608
<b>受取寄付金</b>	0	1	1	0	1	0	2
受取寄付金		1	1		1		2
<b>雑収益</b>	0	11	11	2	2	0	15
受取利息		10	10	1	1		12
雑収益		1	1	1	1		3
<b>経常収益計</b>	<b>260,580</b>		<b>260,580</b>	<b>4,610</b>	<b>504</b>	<b>0</b>	<b>265,694</b>
<b>(2) 経常費用</b>							
<b>事業費</b>	277,260	43,614	320,874	1,485	0	0	322,359
給料手当	14,450	4,750	19,200	140			19,340
臨時雇賃金	28,300	5,000	33,300				33,300
退職給付費用	1,357		1,357	1			1,358
福利厚生費	7,250	1,650	8,900	15			8,915
会議費		900	900				900
旅費交通費	1,940	6,180	8,120				8,120
通信運搬費	3,670	230	3,900	120			4,020
減価償却費	12,040		12,040	25			12,065
消耗什器備品費	5,500	1	5,501				5,501
消耗品費	1,440	250	1,690	5			1,695
修繕費	350		350	30			380
印刷製本費	2,850	10,250	13,100				13,100
燃料費	80		80				80
光熱水料費	2,520	92	2,612	50			2,662
賃借料		210	210	1			211
保険料	2,320	1	2,321				2,321
諸謝金	138,000	1,800	139,800				139,800
医薬材料費	3,370		3,370				3,370
食料費	4,150		4,150				4,150
租税公課	25,200		25,200	905			26,105
交際費		300	300				300
啓発普及費		540	540				540
助成活動費		1,200	1,200				1,200
小児保健奨励費		1,000	1,000				1,000
調査研究費		8,660	8,660				8,660
委託費	22,400		22,400	180			22,580
支払負担金		400	400				400
雑費	73	200	273	13			286
<b>管理費</b>	0	0	0	0	1,526	0	1,526
役員報酬			0		600		600
給料手当			0		40		40

科 目	公益目的事業会計			収益事業 会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	健康診査事業費	教育・研修事業費	小計				
退職給付費用			0		1		1
福利厚生費			0		1		1
会議費			0		52		52
旅費交通費			0		200		200
通信運搬費			0		100		100
減価償却費			0		60		60
消耗什器備品費			0		1		1
消耗品費			0		5		5
修繕費			0		5		5
印刷製本費			0		150		150
光熱水料費			0		1		1
諸謝金			0		280		280
租税公課			0		25		25
雑費			0		5		5
<b>経常費用計</b>	<b>277,260</b>	<b>43,614</b>	<b>320,874</b>	<b>1,485</b>	<b>1,526</b>		<b>323,885</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 60,294		△ 60,294	3,125	△ 1,022	0	△ 58,191
特定資産評価損益等	0		0				
当期経常増減額	△ 60,294		△ 60,294	3,125	△ 1,022	0	△ 58,191
<b>2 経常外増減の部</b>							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0			0	0		
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0			0	0		
当期経常外増減額	0			0	0	0	0
他会計振替額	1,558		1,558	△ 3,125	1,567	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 58,736		△ 58,736	0	545	0	△ 58,191
一般正味財産期首残高	650,000		650,000	176,559	45,063		871,622
一般正味財産期末残高	591,264		591,264	176,559	45,608		813,431
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
II 指定正味財産増減の部	0		0	0	0		0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>591,264</b>		<b>591,264</b>	<b>176,559</b>	<b>45,608</b>		<b>813,431</b>



**公益目的事業会計予算書**  
( 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで )

単位:千円

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>特定資産運用益</b>	1	1	0	
特定資産受取利息	1	1	0	
<b>受取会費</b>	251	251	0	
正会員受取会費	250	250	0	
賛助会員受取会費	1	1	0	
<b>事業収益</b>	260,316	270,618	△ 10,302	
健康診査事業益	233,950	235,270	△ 1,320	
頒布事業益	12,080	12,257	△ 177	
受取受講益	50	50,000	0	
研修等受託事業益	1	1	0	
その他受託事業益	13,935	22,740	△ 8,805	
小児保健センター-運用益	300	300	0	
<b>受取寄付金</b>	1	1	0	
受取寄付金	1	1	0	
<b>雑収益</b>	11	11	0	
受取利息	10	10	0	
雑収益	1	1	0	
<b>経常収益計</b>	<b>260,580</b>	<b>270,882</b>	<b>△ 10,302</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>健康診査事業費</b>	277,260	286,300	△ 9,040	
役員報酬	0	4,640	△ 4,640	
給料手当	14,450	26,430	△ 11,980	
臨時雇賃金	28,300	20,600	7,700	
退職給付費用	1,357	1,411	△ 54	
福利厚生費	7,250	8,400	△ 1,150	
旅費交通費	1,940	2,140	△ 200	
通信運搬費	3,670	3,570	100	
減価償却費	12,040	12,541	△ 501	
消耗什器備品費	5,500	2,000	3,500	
消耗品費	1,440	1,000	440	
修繕費	350	350	0	
印刷製本費	2,850	2,590	260	
燃料費	80	53	27	
光熱水料費	2,520	2,724	△ 204	
保険料	2,320	2,280	40	
諸謝金	138,000	144,800	△ 6,800	
医薬材料費	3,370	3,470	△ 100	
食料費	4,150	3,981	169	
租税公課	25,200	23,240	1,960	
委託費	22,400	20,000	2,400	
雑費	73	80	△ 7	
<b>教育・研修事業費</b>	43,614	44,529	△ 915	
給料手当	4,750	3,950	800	
臨時雇賃金	5,000	2,020	2,980	
福利厚生費	1,650	1,000	650	
会議費	900	853	47	

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
旅費交通費	6,180	7,580	△ 1,400
通信運搬費	230	230	0
消耗什器備品費	1	1	0
消耗品費	250	300	△ 50
印刷製本費	10,250	9,710	540
光熱水料費	92	92	0
賃借料	210	203	7
保険料	1	100	△ 99
諸謝金	1,800	2,250	△ 450
交際費	300	300	0
啓発普及費	540	700	△ 160
助成活動費	1,200	1,300	△ 100
小児保健奨励費	1,000	1,124	△ 124
調査研究費	8,660	12,270	△ 3,610
支払負担金	400	346	54
雑費	200	200	0
<b>経常費用計</b>	<b>320,874</b>	<b>330,829</b>	<b>△ 9,955</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 60,294	△ 59,947	△ 347
特定資産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	△ 60,294	△ 59,947	△ 347
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	1,558	1,530	28
当期一般正味財産増減額	△ 58,736	△ 58,417	△ 319
一般正味財産期首残高	650,000	681,854	△ 31,854
一般正味財産期末残高	591,264	623,437	△ 32,173
II 指定正味財産増減の部	0	0	
III 正味財産期末残高	591,264	623,437	△ 32,173

## 収益事業会計予算書

( 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで )

単位:千円

科目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>事業収益</b>	4,608	4,536	72	
駐車場事業益	4,608	4,536	72	
<b>雑収益</b>	2	2	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	1	1	0	
<b>経常収益計</b>	<b>4,610</b>	<b>4,538</b>	<b>72</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>事業費</b>	1,485	1,470	15	
給料手当	140	121	19	
退職給付費用	1	1	0	
福利厚生費	15	21	△ 6	
通信運搬費	120	120	0	
減価償却費	25	26	△ 1	
消耗品費	5	5	0	
修繕費	30	30	0	
光熱水料費	50	50	0	
賃借料	1	1	0	
租税公課	905	903	2	
委託費	180	180	0	
雑費	13	12	1	
<b>経常費用計</b>	<b>1,485</b>	<b>1,470</b>	<b>15</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	3,125	3,068	57	
<b>特定資産評価損益等</b>	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	3,125	3,068	57	
<b>2 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
経常外収益計	0	0	0	
<b>(2) 経常外費用</b>				
経常外費用計	0	0	0	
<b>当期経常外増減額</b>	0	0	0	
<b>他会計振替額</b>	△ 3,125	△ 3,068	△ 57	公益事業会計へ収益の50% 法人会計へ残りの額
<b>当期一般正味財産増減額</b>	0	0	0	
一般正味財産期首残高	176,559	176,559	0	
一般正味財産期末残高	176,559	176,559	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	176,559	176,559	0	

# 法人会計予算書

( 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで )

単位:千円

科目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>特定資産運用益</b>	0	0	0	
特定資産利息収入				
<b>受取会費</b>	501	501	0	
正会員受取会費	500	500	0	
賛助会員受取会費	1	1	0	
<b>受取寄付金</b>	1	1	0	
受取寄付金	1	1	0	
<b>雑収益</b>	2	2	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	1	1	0	
<b>経常収益計</b>	<b>504</b>	<b>504</b>	<b>0</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>管理費</b>	1,526	2,026	△ 500	
役員報酬	600	620	△ 20	
給料手当	40	128	△ 88	
退職給付費用	1	3	△ 2	
福利厚生費	1	9	△ 8	
会議費	52	150	△ 98	
旅費交通費	200	400	△ 200	
通信運搬費	100	100	0	
減価償却費	60	67	△ 7	
消耗什器備品費	1	5	△ 4	
消耗品費	5	5	0	
修繕費	5	8	△ 3	
印刷製本費	150	200	△ 50	
光熱水料費	1	13	△ 12	
諸謝金	280	280	0	経常計外増減部
租税公課	25	23	2	法人会計の負担分
雑費	5	15	△ 10	
<b>経常費用計</b>	<b>1,526</b>	<b>2,026</b>	<b>△ 500</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	△ 1,022	△ 1,522	500	
<b>特定資産評価損益等</b>	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	△ 1,022	△ 1,522	500	
<b>2 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
<b>経常外収益計</b>	0	0	0	
<b>(2) 経常外費用</b>				
<b>経常外費用計</b>	0	0	0	
<b>当期経常外増減額</b>	0	0	0	
<b>他会計振替額</b>	1,567	1,505	62	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	545	△ 17	562	
<b>一般正味財産期首残高</b>	45,063	45,080	△ 17	
<b>一般正味財産期末残高</b>	45,608	45,063	545	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>45,608</b>	<b>45,063</b>	<b>545</b>	

## “沖縄小児保健賞”

沖縄小児保健賞は、沖縄県小児保健協会が平成4年に第44回保健文化賞（主催＝第一生命保険相互会社 後援＝厚生省 朝日新聞厚生文化事業団NHK厚生文化事業団）を受賞したのを記念し、平成5年に設定しました。

この賞は、沖縄の小児保健活動に著しく功績があった者で、今後も引き続き活動が期待される個人または団体を顕彰するものです。

### 令和2年度沖縄小児保健賞

#### 《個人の部》

志茂ふじみ 公益社団法人沖縄県看護協会

平成22年から公益社団法人沖縄県看護協会において、これまで県立病院勤務で培ってきた知識、技術を生かし訪問看護支援事業、＃8000子ども救急医療電話相談事業に従事し小児の保健医療福祉の充実に貢献した。

平成22年7月沖縄県が開始した「小児救急医療電話相談 〓8000」のコーディネーターとして開設時から約9年間に亘り、相談員の確保、新人相談員への教育指導、当該事業の受託機関である医師会との連絡・調整等県の小児救急医療体制の確保、保護者への支援等に多大な貢献をしている。また、自らも相談員として保護者からの小児の急病、ケガ等に対する電話相談を受け、家庭での対処方法や医療機関受診にかかる助言・指導を行い保護者が安心して子育てができるための支援を行っている。

また、訪問看護支援事業を担当し、在宅療養環境の推進体制整備を図った。特に、小児在宅移行推進のために多大な貢献をした。

#### 《団体の部》

認定特定非営利活動法人子ども医療支援わらびの会

理事長 真栄田篤彦

同団体は、2005年8月、前身の「母子総合医療センター設立推進協議会」を発展解消し、障がい児者16団体で「特定非営利活動法人子ども医療支援わらびの会」を設立し、沖縄の子どもたちが安心して十分な医療が受けられるよう、病児やその家族の支援に関する事業を活発に展開している。

遠隔地病児家族等の宿泊施設であるファミリーハウス「がじゅまるの家」は、離島や遠方から県立子ども医療センター等に入院・通院する病児とその家族が心身ともに安らぐことができるわが家同様の滞在施設として運営しており、開所以来これまでに延べ約54,000人（病児8,340人含む）が利用している。利用者は沖縄本島・離島はもちろんのこと北海道から鹿児島県まで39都道府県、特に鹿児島県の離島・奄美諸島（奄美大島、徳之島、沖永良部島、与論島）は年間延べ約1,000人を超え利用している。その他外国からの利用者（観光客が病気や事故による）も年々増加している。

また、一方で、子ども病院ボランティア養成講座を積極的に開催したり、難病や障がいのある子どもと家族を支えるための活動、沖縄県小児慢性特定疾病児自立支援事業に係るピアカウンセリング事業、「北部親の会綾」等の活動も実施している。

## 令和2年度 沖縄県小児保健協会“功労賞”

公益社団法人沖縄県小児保健協会長表彰（以下「功労賞」という）は、沖縄県小児保健協会が設立40周年を記念し、平成25年に設置した。この賞は、沖縄県内で実施される乳幼児健康診査事業並びに本協会の事業推進に貢献した個人に対し、その功績をたたえ表彰する。

### （1）乳幼児健康診査功労賞

#### 安里 義秀 氏（小児科医）

本島中部を中心に、平日・休日問わず月1～2回程度乳幼児健診に協力している。また、乳幼児健診特別研究委員会の委員長として、健診データの利活用に尽力中である。

#### 比屋根 真彦 氏（小児科医）

本島中南部を中心に、近年は月3～5回程度乳幼児健診に協力している。調整困難な日程や急な依頼にも対応し市町村の健診事業に貢献している。

#### 與那原 エツ子 氏（歯科医師）

小児保健協会が手配する歯科医師として、離島を含む多くの市町村に協力している。宿泊を伴い調整困難な離島健診にも貢献している。

#### 奥村 千恵子 氏（臨床検査技師）

小児保健協会が手配する検査技師として、本島中南部の三歳児健診に協力している。また長年の経験を活かしスムーズな健診運営に貢献している。

#### 城間 恵美 氏（栄養士）

小児保健協会に栄養士の登録が少なく調整に苦慮する本島北部において、平日・休日問わず離島を含む乳幼児健診に年間を通して協力している。

#### 島袋 純子 氏（歯科衛生士）

本島中部の市町村の健診に協力している。また新規の歯科衛生士の紹介や育成等、幅広く乳幼児健診に貢献している。

#### 上原 由企枝 氏（看護師）

本島南部の乳児健診に月1～2回程度協力している。調整困難な日程や急な依頼にも積極的に対応し、市町村からの信頼も厚い。

## 【紹介】



### 令和元年度 沖縄県はしか“0”プロジェクト委員会の活動概要

#### (1) 名称

沖縄県はしか“0”プロジェクト委員会

#### (2) 目的

本プロジェクトは、はしか・風しん“0”を目指し、すべての子どもをはしか・風しん、さらにはワクチンにより予防可能な感染症から守り、子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

#### (3) 実施主体

公益社団法人沖縄県小児保健協会 沖縄県小児科医会 沖縄小児科学会  
一般社団法人沖縄県医師会 沖縄県

#### (4) 推進団体

沖縄県教育庁 市町村及び市町村関係機関 保健・医療関係機関  
保育所関係団体 マスコミ関係

#### (5) 活動状況

年月日	概要
令和1年4月～	共同研究「沖縄における麻疹・風しん排除維持へ向けての疫学的調査と感受性者への対応」について学会発表準備
令和1年5月12日 ～5月18日	沖縄県等との共催で「はしか・風しん“0”キャンペーン週間」、パレットくもじ前広場にて「キャンペーンセレモニー」を開催、
令和1年12月1日	演題発表「第23回 日本ワクチン学会」 演題名「調剤薬局職員への予防接種啓発と麻疹・風しん抗体検査結果について」
令和2年3月9日	第1回 検討委員会

昨年度は全国的な麻疹の流行がありましたが、今年度は沖縄県で麻疹患者の発生はありませんでした。令和1年5月12日に開催した「はしか・風しん“0”キャンペーンセレモニー」では、マスコミによる取材や街頭行進をとおして、ワクチン接種を県民に広く呼びかけました。また、他府県では麻疹患者の発生もあり、県外市町村や一般市民からの問い合わせ、マスコミからの取材依頼に対応しながら、麻疹と風しんの排除へ向けて活動を行いました。

また、沖縄県小児保健協会との共同研究「成人の予防接種に対する意識及び麻疹・風しんの抗体価の現状を検討するための調査研究」の結果を、第23回日本ワクチン学会で発表致しました。

《お問い合わせ先》

公益社団法人 沖縄県小児保健協会  
〒901-1105  
沖縄県南風原町新川 218-11  
TEL : 098-963-8462  
FAX : 098-963-4402  
E-mail : syoho@osh.or.jp/  
URL : <http://www.osh.or.jp/>